



CYCLE ROAD SERIES 2024



GUIDE BOOK

主催○JBCF(一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟)



RunX Athletes Academy

最新の科学とテクノロジーを駆使した
いまだかつてないパワフルなプログラム。



JBCF OFFICIAL GUIDEBOOK 2024

C O N T E N T S

- 02 プロからホビーレーサーまでが参加する
JBCFサイクルロードシリーズ
- 04 2023 JBCFサイクルロードシリーズ
チャンピオンズインタビュー
- 06 JBCFサイクルロードレース観戦ガイド
- 07 参加すればもっと楽しい
JBCFサイクルロードシリーズ
- 08 Jプロツアー
全22チーム選手名鑑
- 32 Jプロツアー全コースを徹底紹介！
2024年主要レース会場ガイド

JBCF公式ウェブサイト
<https://jbcfroad.jp>



発行日：2024年4月1日

発行元：一般社団法人

全日本実業団自転車競技連盟

〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1

自転車総合ビル5階

TEL.03-5475-8781

FAX 03-5475-8740

制作：(株) ADDIX

印刷：大日本印刷株式会社

本誌掲載記事、写真等の

無断複写・複製・転写を固く禁じます。

©一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟





プロからホビーレーサーまでが参加する JBCFサイクルロードシリーズ

Jプロツアーを頂点として開催されるJBCFサイクルロードシリーズ

国内最大級のロードレースシリーズとして、

2024年は全38戦が日本各地で熱戦が展開されます。

プロ選手の迫力の走りを観戦するだけでなく、

自ら参加しても楽しめるのがJBCFサイクルロードシリーズです。

JBCFサイクルロードシリーズは、一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟（JBCF）が主催するサイクルロードレースのシリーズです。国内最大の開催数を誇るシリーズであり、プロフェッショナルからホビーレーサーまで、Jプロツアーを頂点とした幅広い自転車選手のためのレースを開催しています。2024年シーズンのJプロツアーには新たなチームを加えた全22チームが参加し全19戦が開催されます。レースの各ステージでの順位はJプロツアーポイントとして付与され、個人とチームのランキングに反映されます。最終レース後に最も多くJプロツアーポイントを獲得したライダーが、栄光の『プロリーダージャージ』を手にし、アンダー 23（23

歳未満）でもっとも多くJプロツアーポイントを獲得したライダーには、『ネクストリーダージャージ』が与えられます。数多くのギャラリーで盛り上がる熱戦が各地で展開されるでしょう。

また観戦だけでなく参加しても楽しめるのがJBCFサイクルロードシリーズの魅力です。未来のトップ選手を目指すライダーのためのJエリートツアーや、ユースの選手を対象としたJユースツアーがあり、30歳以上のライダーにはJマスターズツアーが設定されています。さらに女性ライダーが活躍するJフェミニンツアーも開催されます。競技レベルや年齢、性別を問わずに楽しめるのがJBCFサイクルロードシリーズといえるでしょう。

2024年シーズンの開幕にあたって



2024年シーズン開幕に際し、JBCFを支えてくださるファン、チーム、選手、開催地をはじめとする関係者の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

本連盟は「強化」「普及」「育成」という三つの基本理念を掲げ、皆様と共に進んでまいりました。2023年にはJプロツアー 19戦を含む国内最大規模の全38戦を開催。2024年シーズンにおきましては、新たなチームをJプロツアーに迎え、全22チーム、約200名の選手が競技を繰り広げます。これらの選手たちの熱意と才能が、国内のサイクルスポーツファンに新たな感動をもたらすと信じております。育成においては、国内最高峰のJプロツアーが、若手選手たちにとっての強化の場となり、彼らが国際舞台へと羽ばたくきっかけとなることを期待しております。すでにJBCFロードレースツアーを経てヨーロッパへと飛び出した選手もおり、その活躍が将来の子どもたちに夢と希望を与えることでしょう。

強化の面では、オリンピックに向けた選手の更なるステップアップと国際競争力の向上を目指し、今後も改革を進めてまいります。

普及の面では、さらに多くの選手がレースに参加し、自転車競技の楽しさを広めることができるよう努めて参ります。地域からの熱意ある支援と地域密着型チームの努力により、今年は長野県王滝村で初めてのJプロツアーを開催する予定です。広島県では2年ぶりに三原市佐木島で、栃木県では4年ぶりにレースが実施されます。昨年から続く鹿児島大会をはじめとして、開催地が拡大しています。本連盟は、自転車競技の発展を通じて、人々と地域社会に貢献し、このスポーツの魅力を更に広めていく役割を担っています。

今シーズンも、全国各地で自転車競技の楽しさとその魅力をお届けし、選手の競技力向上に注力して参ります。

一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟理事長 安原昌弘

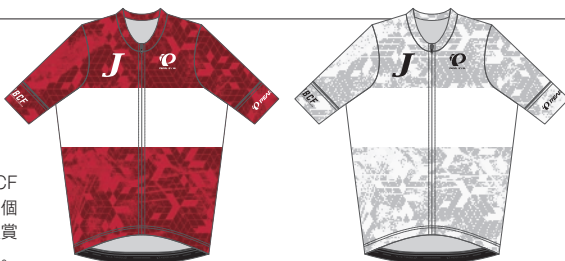
Category

JBCFカテゴリー

J PROTOUR

Jプロツアー

JPTの個人資格を満たす選手を4名以上擁し、JBCFが認めた22チームが参戦。獲得ポイントの合計で個人総合「プロリーダージャージ」、23歳未満の新人賞「ネクストリーダージャージ」、団体総合優勝を争う。



J ELITETOUR

Jエリートツアー

エリートカテゴリーの全選手・全チームが所属、E1、E2、E3の3つのカテゴリーに分かれる。個人の獲得した総合ポイントで「エリートリーダージャージ」、所属選手の獲得ポイントで団体総合優勝を争う。



J FEMININTOUR

Jフェミニンツアー

JBCF登録チームに所属する全女子選手がエントリー可能なカテゴリー。ジュニアやユースの若手選手も含まれ、選手層も拡大傾向にある。獲得ポイントの合計によって個人総合優勝「フェミニンリーダージャージ」を争う。



J YOUTHTOUR

Jユースツアー

17歳未満のユース選手によって争われる。次世代を担う若手選手の才能発掘と、ロードレースの裾野を拡大することを目指す。U15とU17のそれぞれのリーダージャージが用意される。



J MASTERSTOUR

Jマスターズツアー

30歳以上の男性選手によって争われる。生涯スポーツとしてのロードレースを象徴するカテゴリー。さらに往年の名選手も参加するなど、見どころも盛りだくさんで「リーダーには「マスターズリーダージャージ」が与えられる。



2023 JBCF サイクルロードシリーズ チャンピオンズインタビュー

J PROTOUR

2023 Jプロツアー チャンピオン

シマノレーシング

中井唯晶



2023シーズンは個人としてはプロリーダージャージを獲得して本当にうれしく思います。個人総合優勝は僕1人の力ではなく、チームメイト、スタッフの皆さん、家族に支えて貰っての結果だと思うのでみんなに感謝しています。チーム全体としては団体総合優勝も獲得することができてチーム全体の力も上がっているようにも思えました。23年シーズン前半はリーダーを意識した走りというよりは1勝を目指してやっていました。

シマノレーシングに入った19年にクリテリウムで優勝することができましたが、野寺秀徳監督からは「次はロードレースで勝てる選手になってほしい」と言われ、毎年着実に上位には入れる力はついていましたが、表彰台の1番高い場所には届きませんでした。なので、まずは1勝を目指していました。

シーズン前半も優勝することはできませんでしたが、コンスタントに上位に入賞することはでき、石川ロードで4位に入り、積み上げたポイントでプロリーダーを獲得することができました。素直に嬉しかったですが、同時に1勝もしていないのにリーダージャージを着ているのは何か変な気持ちでした。

シマノレーシングOBで同郷の木村圭佑さんからは「安定して上位にくるのは凄けど、1勝していないのは強い選手ではない」と厳しい言葉も貰っていたので、プロリーダーを獲得したのはとてもプレッシャーになりました。ですがそのプレッシャーはいい意味で力になりジャージを着て群馬2連戦でJPTのロードレースでも初勝利と次の日も勝利することができ2連勝、リーダージャージをほぼ確定させることができました。タイトル獲得の瞬間は言葉にならない喜びに包まれました。長い時間、厳しいトレーニングや競争の中で積み重ねてきた努力が実を結んだ瞬間でした。同時に選手としてレベルアップできていると確信した瞬間でした。24年シーズンはJBCFの団体に参加するチームも多くなりレベルも以前より上がると思うので、そこでも力を証明できるように頑張りたいと思っています。

J PROTOUR

TEAM BRIDGESTONE Cycling

2023 Jプロツアー U23 チャンピオン

岡本勝哉

2023年はたくさんのご声援をいただきありがとうございました。

U23 ネクストリーダージャージを獲得できたのは、応援していただいた皆様のおかげです。沿道からの声援は、レース中の苦しい場面で自分の持つ力以上の力を発揮させてくれますし、絶対に諦めないという気持ちにさせてくれます。

播磨中央公園で行われた西日本ロードクラシックでの優勝を機にネクストリーダージャージを着用することになりました。そこから1度ライバル選手に奪われたこともありましたが、チームメンバーのサポートもあり、何とか守り切ることができました。このネクストリーダージャージを着てのレースは常に注目されているというプレッシャーを感じます。その一方で誇らしさを感じながら走るレースは本当に楽しく、充実したものであったと思います。U23の選手だけで争われるこのネクストリーダージャージですが、やはり同年代の選手たちの中で1番だと言えるのは非常にうれしいものです。

2024年もネクストリーダージャージは必ず獲得したいと思いますし、もちろんプロリーダージャージも諦めていません。皆様のお応援にお応えできるよう精一杯熱い走りをしたいと思います！ 応援よろしくお願ひします！



J ELITETOUR

2023 Jエリートツアー チャンピオン

Roppongi Express

高岡亮寛

2023年はJエリートツアーで16レースを走った。E1のレベルはかなり高いので、そこでの総合優勝は非常にうれしい。またたくさんのレース数で稼いだと言われないように、2つのレースで優勝できたのもうれしい。ロードレースというのは勝ちを狙うゲーム。だから1戦1戦を大事に集中して走り、総合優勝はその結果としてついてきたと思っている。2月鹿児島島の開幕戦は密かに優勝（＝リーダー）を狙ったが、力及ばず。その後3月の掛川で大きな落車をしてシリーズリーダーの野望は大きく遠のく。しかし4月に西日本・東日本ロードクラシックでそれぞれ2位、1位となり再びチャンスを狙う。5月の弥彦ロードで優勝してリーダーになるつもりが、またもや落車。しかし一つ一つのレースを大事に走り、6月の群馬2連戦を5位と4位にまとめてついに総合リーダーになった。そして7月の石川ロードでエリートリーダージャージを着て優勝という素晴らしい経験もできた。世界選手権やツールドおきなわなどの目標レースで振るわなかった2023シーズンだったが、Jエリートツアーの総合優勝は大きな戦績として誇りに思っている。2024シーズンもできる限りのレースに参戦して、一つ一つのレースに集中して最善を尽くし、落車しないように戦っていきたい。



J FEMININTOUR

2023 Jフェミニンツアー チャンピオン

MOPS
大堀博美

しっは今年初のシーズンは年間ポイントリーダーを獲得しにいく予定ではなかったのですが……。昨年度のツアーリーダーになることができました。なので、初めはポイントランキングをあまり見えず、シーズン終盤に差し掛かった頃に自分のランキングが上位に入っていて、年間総合を狙いに行かれるポジションに位置していることに気がつきました。今まで年間総合2位まではなかったことがありますが、総合1位になったことはありませんでした。このチャンスをつかみたいと思い、シーズン後半戦からツアーリーダー獲得に向けて、参加レースを増やしました。

初めてフェミニンリーダージャージを頂いたのは南魚沼ロードで、このまま残りのレースも走り抜いて、このジャージを守り抜こうと強く思いました。そして、大きな怪もなく、無事にツアーリーダーを獲得することができました。今までシルバー・ブロンズコレクターだった分、やっと1番を取れた達成感と、うれしい気持ちでいっぱいでした。また、いつも応援してくれている方々からお祝いのお言葉もいただき、とてもありがたく感じました。今年も頑張りますので、これからも応援よろしくお願ひいたします！



J YOUTHTOUR

2023 Jユースツアー チャンピオン

中部大学第一高等学校
平山雷斗

昨シーズンは、ユース最後の年だったので、第一戦から最終戦まで誰にも譲らない気でいきました。年間総合優勝こそできたものの、一戦一戦のリザルトを振り返ると、18戦中7勝と悔やまれる内容もあったシーズンでした、しかし全てのレースで自分らしい走りではできたと思っています。

特に1番記憶にあるレースは7月の石川サイクルロードです。中間スプリントポイントさらをとって、そのまま新藤大翔選手との2人逃げはよく覚えています。自分がラスト1周で足がつったのが原因で捕まったので……(苦笑)。リザルトとしては優勝ですが、0.1秒以下の差でオープン参加の選手に負けたのもよく覚えています(苦笑)。しかし、とても積極的に走れたと思っています。また、レース会場で共に一緒に走ってくれた選手とはSNSで繋がりがり仲良くしています。レース中は仲間であり、良いライバルです。とても良い環境で走らせてもらい感謝しています。

今シーズンからはエリートツアーですので、まずE1に上がって、沢山の強い選手に揉まれ、さらなる高みを目指して行きたいです！



JBCFサイクルロードレース観戦ガイド

ロードレースの見どころ

[ロードレースは個人競技かつ、チーム競技]

ロードレースは順位こそ個人で競われるが、実際はチーム競技としての側面が大きい。各チーム内で選手それぞれに役割が与えられている。「エース」と呼ばれる選手は優勝を目指して走るチームリーダー。エースの資質には、強いことはもちろん、チームメートにとって「この選手のために全身全霊で働くのだ!」と思えるような人格の魅力も求められる。また、エースが落車や体調不良などの理由で予定していた働きができない場合は、チームメートの中から次に力のある選手が代役となって勝利を目指すこともある

[チームの中で役割分担]

そして、エースを支えるのが「アシスト」。エースを勝利に導くために風よけになったり、ペースメイクや集団内でのポジションングなどを担う。彼らの働きなくして勝利はあり得ない。ただ、ひとえにエースとアシストといっても、どのレースでも常に同じ役割が与えられるとは限らないのがロードレースの奥深さ。レースコースには平坦もあれば、起伏に富んだところなどさまざま。そのコースに合った実力者で勝負することも大切な要素となる。選手ひとりひとりに個性があり、タイプ別に分類される。その判断材料となるのが選手の「脚質」であり、レースの中でそれぞれのタイプにとって得意な局面で真価を発揮する。例えば、「クライマー」と呼ばれる選手は峠や急坂での上りが得意。「スプリンター」と呼ばれる選手は平坦を持ち場としていて、フィニッシュラインに向けて殺到する集団の中から飛び出してトップを狙う。「パンチャー」と呼ばれる選手は、その名のとおりにパンチ力があって、ここぞという場面でのアタックが武器。「ルーラー」と呼ばれる選手たちの長時間の逃げも、ときにレースを大きく盛り上げる。こうした選手たちがつinaなって、それぞれの役割を果たすことで、エースを勝利に導くのである。ちなみに、レースコース問わず実力を発揮できる選手を「オールラウンダー」と呼び、起伏や平坦などあらゆるコースが設けられるプロツアーでは、たびたび優勝争いに加わる重要な存在となる。

Goods for Spectator

観戦を快適にする便利アイテム5選



スマートフォン or タブレット

レース会場での観戦の場合、なかなかレースの展開まではわからないことも多い。そこでオススメなのがスマートフォンやタブレットでガチンコサイクルTVのライブ配信を見ながらの観戦だ



モバイルバッテリー

長時間になるロードレースでは、ライブ配信を見ているとスマートフォンのバッテリー消費が心配になるものだ。大容量のモバイルバッテリーを用意すれば安心してレース観戦を楽しむことができる



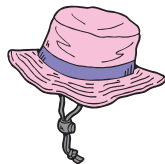
ボトル

こまめな水分補給が必須の夏場はもちろんのこと、山岳セクションなどではドリンクの購入もできないからボトルは持参しよう。保温ボトルなら季節に合わせた飲み物を選べる



折りたたみチェア

距離の長いロードレースなど、待ち時間を快適に過ごすために用意したい。軽量のアウトドア用がオススメ。レースを邪魔しないよう、置き場所には気を付けよう



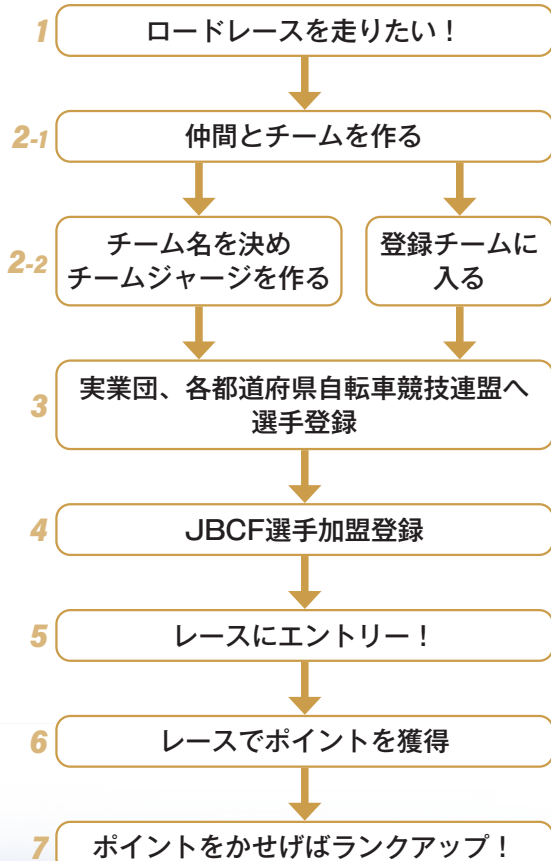
帽子

日光を遮るものがない屋外での観戦には、熱中症予防のできる帽子は必須アイテムだ。一眼レフカメラで写真を撮るなら、つばが邪魔にならないハットタイプがオススメだ

参加すればもっと楽しい JBCFサイクルロードレース

トップ選手だけでなく、
ホビーレーサーでも出場できるJBCFのレース。
登録からエントリー、ポイントランキングを理解して
チャレンジしてみよう！

JBCF参戦フロー



Q. JBCF のレースには誰でも出られるの？

A. JCF（日本自転車競技連盟）の競技者ライセンスを所持している方のみ、JBCFのレースに出ることができます。まずはJCFへ登録を申請しましょう。

Q. JBCF のレースに出るにはどうしたらいいの？

A. JBCF はチーム登録制です。個人では申し込みません（高体連登録校に限り1名でも可能）。すでにJBCFに登録されているチームに入るか、仲間と一緒にチームを作るかのどちらかになります（1チーム4名以上から登録可能。2名以上4名未満でも条件付きで可能）。登録後、年間スケジュールから出場したいレースを選び、WEBシステムを使って、チーム単位でエントリーを行います。

Q. レースに出るときの服装は？

A. JBCFへ登録したチームジャージ（袖付きのジャージと膝上までのパンツ）を着用します。気象条件等により、レッグウォーマーの着用が許可される場合があります。競技、練習時には、JCF公認ヘルメットの着用が義務づけられます。ヘルメットに公認シールが貼ってあることを確認しましょう

Q. ポイントランキングってなに？

A. レースに出場すると、結果に応じたポイントが付与されます。また、レースで上位入賞すると1つ上のクラスへ昇格でき、よりレベルの高いレースに出場することが可能です（レース毎に昇格者の人数は異なります）。1年間を通して獲得したポイントで総合順位が決まり、翌年はそのポイントを基にクラス分けされます。



J PROTOUR 22Teams

Team Number
01



シマノレーシング

Team Number
02



KINAN Racing Team

Team Number
03



TEAM BRIDGESTONE Cycling

Team Number
04



マトリックスパワーダグ

Team Number
05



愛三工業レーシングチーム

Team Number
06



群馬グリフィンレーシングチーム

Team Number
07



弱虫ペダルサイクリングチーム

Team Number
08



CIEL BLEU KANOYA

Team Number
09



イナメ信濃山形

Team Number
10



アヴニールサイクリング山梨

Team Number
11



備後しまなみ eNShare

Team Number
12



Bellmare Racing Team

Team Number
13



稲城 FIETS クラスアクト

Team Number
14



京都産業大学

Team Number
15



TeamCyclersSNEL

Team Number
16



ヴェロリアン松山

Team Number
17



ヴィクトワール広島

Team Number
18



Sparkle Oita Racing Team

Team Number
19



VC FUKUOKA

Team Number
20



レバンテフジ静岡

Team Number
21



宇都宮ブリッツェン

Team Number
22



さいたま渡瀬サンリブ

国内最高峰のロードレースがJプロツアーだ。2024年は8チームが加わり、全22チームによって日本各地でハイレベルな戦いが繰り広げられる。昨年、個人総合とチームの両方を制したシマノレーシングを筆頭に上位には実力派のチームが揃う。さらに若手や社会人中心のチームの活躍からも目が離せない。また4年ぶりにJBCFロードシリーズ復帰を果たした宇都宮ブリッツェンなどのチームにも期待が高まる。

選手プロフィール欄について ①生年月日 ②身長 ③体重 ④ニックネーム ⑤出身地 ⑥脚質 ⑦過去の主な戦績 ⑧抱負、自己PRなど



● https://www.shimano.com/jp/shimano_racing

メインスポンサー / 株式会社シマノ



1973年にシマノを母体として発足し、50周年を迎えた伝統のチーム。オリンピック、UCIプロツアーなど海外の主要レースにおいて上位で活躍できるレベルまで速やかに育成することをチームフィロソフィーとしている。昨年は中井唯晶がJプロツアーチャンピオンを獲得。2024年は2019年の全日本チャンピオン、入部正太郎がチームに復帰したことで若手からベテランまでバランスの取れたチーム編成となった。

- 監督 / 野寺秀徳
- メカニック / 太久保修一
- チームアシスタント / 尾形尚彦

入部 正太郎

いりべ しょうたろう



- ①1989.08.01
- ②169cm
- ③59kg
- ④しようちゃん
- ⑤奈良県
- ⑥パンチャー
- ⑦2019年 全日本選手権 優勝
- ⑧辛くなくても粘り強く頑張ります

中井 唯晶

なかい ただあき



- ①1996.12.12
- ②178cm
- ③62kg
- ④ただーき
- ⑤滋賀県
- ⑥パンチャー
- ⑦2023 Jpro tour 個人総合優勝 & ツアー3勝、2022全日本選手権 4位
- ⑧まずは1勝を目指してチームで戦っていきたいと思っています。応援宜しくお願いします。

風間 翔真

かざま しょうま



- ①1996.05.22
- ②165cm
- ③61kg
- ④しよーまっつち
- ⑤福島県
- ⑥ルーラー
- ⑦2023ツールド沖繩 2位
- ⑧頑張りマックスフェルスタッペン!

富尾 大地

とみお だいち



- ①1997.01.22
- ②170cm
- ③62kg
- ④とみおちゃん
- ⑤鹿児島県
- ⑥ルーラー
- ⑦栃木国体団体追抜き 4位、栃木国体ロードレース 5位、鹿児島国体団体追抜き 2位、鹿児島国体ポイントロードレース6位、鹿児島国体ロードレース6位
- ⑧伝統あるシマノレーシングで走れることを嬉しく思います。チームの勝利に貢献できるように頑張るとともに、自分の勝利も目指して走ります!

石原 悠希

いしはら ゆうき



- ①1997.04.05
- ②171cm
- ③62kg
- ④イシハラ
- ⑤栃木県
- ⑥スプリンター
- ⑦2023JPT南魚沼クリテリウム優勝
- ⑧JPT3勝!

香山 飛龍

かやま ひりゅう



- ①2000.07.21
- ②168cm
- ③58kg
- ④ヒリュウ
- ⑤神奈川県
- ⑥パンチャー/クロノマン
- ⑦2018全日本TTジュニア 2位、2018JBCF石川ロードY 1位、2021Jprotour霞ヶ浦TT 2位、2022全日本ロード 3位、2022Jprotour霞ヶ浦TT 3位
- ⑧去年は目立ったりザルトを残すことができなかったため、今年は一層気合を入れて頑張ります

天野 壮徳

あまの たくはる



- ①2001.12.20
- ②168cm
- ③58kg
- ④タケ
- ⑤大阪府
- ⑥クライマー
- ⑦2018全日本TTジュニア 2位、2018JBCF石川ロードY 1位、2021Jprotour霞ヶ浦TT 2位、2022全日本ロード 3位
- ⑧エリート1年目頑張ります

寺田 吉騎

てらだ よしき



- ①2002.01.23
- ②172cm
- ③70kg
- ④よっちゃん
- ⑤静岡県
- ⑥ルーラー
- ⑦2023全日本選手権U23TT優勝、2023鹿児島国体スクラッチ 優勝、2023JBCF霞ヶ浦ロード 2位
- ⑧沢山レース中継で写れるようにガンガン攻めて走ります

山田 拓海

やまだ たくみ



- ①2001.11.01
- ②173cm
- ③63kg
- ④やまだく
- ⑤長野県
- ⑥パンチャー
- ⑦ツールド熊野2023新人賞
- ⑧生涯の目標はパンジャーを飛ぶことです。



● <https://kinan.racing>

メインスポンサー 株式会社キナン



和歌山県に本社を構える株式会社キナンをメインスポンサーとし、国内外でのレース活動を主とした自転車ロードレースチーム。地元の和歌山県、三重県にまたがる熊野地域で毎年行われるUCI（国際自転車競技連合）公認の国際ロードレース「Tour de 熊野」での優勝とレースイベントの成長を最大の目標に設定。それにより熊野地域への貢献、地域活性、スポーツ振興、自転車文化の発展に尽力していく。

- 監督/石田哲也
●マッサー/安見正行、森典隆 ●チームスタッフ/星野貴大、福光俊介、鈴木新史、横井利明、伊坪かずや

新城 雄大

あらしろう ゆうだい



- ①1995.07.03
②177cm
③65kg
④だいゆー、UD
⑤沖縄県
⑥パンチャー、ルーラー
⑦2022年全日本選手権2位
⑧まずは一勝!今年はしっかりなし逃げたいです!応援よろしくをお願いします!

畑中 勇介

はたなか ゆうすけ



- ①1985.06.21
②175cm
③62kg
④オレ8オウジ
⑤はちおうじ
⑥何でも屋
⑦17年全日本選手権優勝、10年ジャパンカップ3位、Jプロツアー総合優勝3回
⑧よし、今年は勝負の年だ。頑張ろう。やるぞ、オレ!

山本 元喜

やまもと げんき



- ①1991.11.19
②163cm
③63kg
④ゲンキ
⑤奈良県
⑥パンチャー
⑦2016年ジロ・デ・イタリア 完走 2018年全日本選手権優勝 2020 東日本ロードクラシック群馬大会Day-1 (JPT) 優勝、2023ツールド熊野 第3ステージ 優勝
⑧アタックに命をかけます!隙あらば集団から抜け出すので、応援よろしくをお願いします!

孫崎 大樹

まごさき だいき



- ①1996.07.18
②170cm
③63kg
④まごちゃん、まごまご
⑤大阪府
⑥パンチャー
⑦2023年 第57回東日本ロードクラシック DAY1 優勝
⑧今年こそ個人・チーム総合優勝!頑張ります!

白川 幸希

しらかわ こうき



- ①1997.05.15
②173cm
③62kg
④コーキ ヤエバオー
⑤岡山県
⑥パンチャー
⑦2022年Jプロツアー-経済産業大臣旗2位 / 古殿ロードレース6位 / 全日本選手権14位
⑧皆さんの応援を力に変えて全力で走ります!応援よろしくをお願いします!

宮崎 泰史

みやざき たいし



- ①1999.09.05
②175cm
③60kg
④たいし
⑤熊本県
⑥クライマー
⑦2022年TOJ新人賞 / 2021年全日本選手権 TT U23 3位 / 2022ツールド沖繩山岳賞
⑧チーム一丸となって勝ちにいけます! 応援よろしくをお願いします!

柚木 伸元

ゆのき しんげん



- ①2004.11.5
②172cm
③59kg
④シンゲン
⑤三重県
⑥パンチャー
⑦UCI JUNIOR NATIONS CUP 2022 TOUR DE DMZ 第5ステージ 2位・個人総合7位、2022年 西日本チャレンジロードレース A-Jカテゴリー 優勝、2022年 四日市全国ジュニアロードレース ジュニア 2位
⑧チームから優勝者を出せるよう、精一杯頑張ります! 応援よろしくをお願いします!

トマ・ルバ

Thomas Lebas



- ①1985.12.14
②182cm
③65kg
④トマ
⑤フランス
⑥クライマー
⑦Tour de Hokkaido GC (2013) , 2x Tour de Kumano Stage (2017, 2019) , TOJ stage winner (2018)
⑧いいレースをして少しでも多く勝てるようにチーム一丸となって頑張ります! Kinan racing team を応援してください!!

ライアン・カヴァナ

Ryan Cavanagh



- ①1995.11.22
②183cm
③73kg ④Cav
⑤オーストラリア
⑥All Rounder
⑦Tour of Thailand GC1st 2019. Tour of Taiwan GC 2nd 2020.
⑧キナンファンの皆さん、こんにちは!! これからチームにとってエキサイティングなレースが待っています。日本でチームと一緒にレースできることを楽しみにしています。応援をお願いします

●ドリュー・モレ Drew Morey
●福田真平 ふくだしんぺい

●レイモンド・クレダー Raymond Kreder



1964年に設立した、プリヂェストンサイクルが保有する自転車競技チーム。さまざまな困難を乗り越えながら、夢に向かって挑戦し続けるすべての人の挑戦・旅 (Journey) を支えていくという、プリヂェストンサイクルの思いを表現した「CHASE YOUR DREAM」を体現するべく、静岡県三島市を拠点に世界へ挑戦している。昨シーズンは岡本勝哉がU23個人ランキング1位、チームランキング3位を獲得。今シーズンは持ち前のパワーとスピードを活かし、チーム全員で毎レース優勝を目指して走る。

- 監督 / 宮崎景涼 ●GM / 渋谷淳一
- マッサー / 奥隅信幸 ●チームアシスタント / 早川裕紀

窪木 一茂

くぼき かずしげ



- ①1989.06.06
- ②172cm
- ③76kg
- ④ハイゼン
- ⑤福島県
- ⑥オールラウンダー

- ⑦2022 世界選手権トラック スクラッチ2位
- ⑧チームの誰でも勝利を狙えるので、毎回誰で勝負するか予想してください!

橋本 英也

はしもと えいや



- ①1993.12.15
- ②180cm
- ③76kg
- ④えいちゃん
- ⑤岐阜県

- ⑥クライマーになりたい
- ⑦2022年 アジア選手権トラック スクラッチ1位
- ⑧チームの強みであるスピードを生かして優勝目指します

今村 駿介

いまむら しゅんすけ



- ①1998.02.14
- ②175cm
- ③67kg
- ④いまむ
- ⑤奈良県
- ⑥パンチャー

- ⑦2022 Tour de HOKKAIDO st1 st3 1位
- ⑧なかなか出場する機会が少ないですが、出れる時はしっかり優勝目指しますので応援よろしくお願ひいたします

山本 哲央

やまもと てつお



- ①2000.03.17
- ②178cm
- ③66kg
- ④てつを
- ⑤山梨県
- ⑥ルーラー

- ⑦2022 アジア選手権トラック ポイントレース
- ⑧今シーズンは2勝以上狙います

河野 翔輝

かわの しょうき



- ①2000.03.26
- ②172cm
- ③59kg
- ④しょうき
- ⑤奈良県
- ⑥パンチャー

- ⑦2022年 全日本選手権トラック スクラッチ1位
- ⑧ほぼ全戦出場するので個人ランキングも意識して頑張ります

兒島 直樹

こじま なおき



- ①2000.11.01
- ②174cm
- ③67kg
- ④コジコジ
- ⑤京都府
- ⑥パンチャー

- ⑦2022 国体 団抜き1位
- ⑧登りのきついコースでも頑張って優勝目指します

松田 祥位

まつだ しょうい



- ①1999.09.13
- ②176cm
- ③67kg
- ④ショウイ
- ⑤奈良県
- ⑥パンチャー

- ⑦2022 アジア選手権トラック ポイントレース 1位
- ⑧強みを生かしてチームで勝利を目指します

岡本 勝哉

おかもと かつや



- ①2002.06.10
- ②174cm
- ③67kg
- ④かつちゃん
- ⑤京都府
- ⑥パンチャー

- ⑦2022 国体 団抜き1位
- ⑧U23だけではなく、プロライダー・ジャージも着用できるように頑張ります

山下 虎ノ亮

やました とらのすけ



- ①2003.10.17
- ②176cm
- ③69kg
- ④トラ
- ⑤奈良県
- ⑥パンチャー

- ⑦2022 インカレ マディソン2位
- ⑧まずは今シーズンは1勝できるように頑張ります



●<https://team-matrix.jp>

メインスポンサー 株式会社マトリックス



アクティブ型 IC タグの開発、製造、販売を行うマトリックスをメインスポンサーに 2006 年に設立された。2024 年のスローガンはチームのポリシーとしてこれまで提唱し続けてきた「勝安」「勝つこと安し」。勝ちへのこだわり、勝負へのこだわり、そして無事に帰還すること。全てを安らかにさせる「勝ち」こそが真の勝者。揺るがず惑わされず真っ直ぐに突き進む姿勢が強くさせ、そしてその実力を兼ね備えた強者ほど安全であること。他を否定し己の評価を上げるは単に安もん、己の実力で勝負しろ。この思いを伝道しながら、今季も堂々突き進む!

●監督/安原昌弘

●コーチ/吉田隼人、アイラン・フェルナンデス・カサソラ

フランシスコ・マンセボ・ペレス

Francisco
MANCEBO PEREZ

- ①1976.03.09
②175cm ③65kg
④スペイン

⑤オールラウンダー
⑦2005年ツール・ド・フランス総合4位、ブルエタ・エスパーニャ総合3位、広島さくらロードレースDay1優勝、2021年おおいだアバンクラシック優勝、2022年まえばし赤城山ヒルクライム優勝、2023年南魚沼ロードレース優勝
⑧分かっているとと思うけど俺が最年長者で実績も世界レベルやかん俺が今年もリーダーね



ホセ・ビセンテ・トリビオ・アルコレア

Jose Vicente
TORIBIO ALCOLEA

- ①1985.12.22
②175cm ③64kg
④スペイン

⑤オールラウンダー
⑦ブルエタ・ア・エスパーニャに3度出場、2021年までにJPT個人総合1位を5回獲得。2021年播磨中央公園クリテリウム優勝、TOJ第2ステージ優勝、2022年かすみがらろードレース優勝、ツール・おきなわ3位
⑧いや、冗談!大体いい年して子供つたりやり過ぎですわ、そもそもJPTで最多ツアーリーダーの私がリーダーだと思うけど。

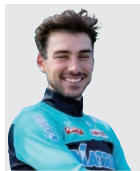


アグロティス・アレクサンドロス

Agrotis Alexandros

- ①1998.07.13
②176cm ③67kg
④キプロス

⑤オールラウンダー
⑦2017年キプロス選手権ロード優勝ほか、国内選手権2位×2回、ITT2位×3回、2022年Israel Cycling Academy (CT)で活動、キプロス人初のワールドサイクリングチーム入り
⑧このツアー初参戦やけどあのチームオッサンばかりやしお前が行ったら間違いなしにリーダーやってタケシから聞いている、僕がリーダーでしよ



安原 大貴

やすはら だいき

- ①1991.08.12
②175cm ③62kg
④大阪府

⑤オールラウンダー
⑦2015年JPT桐池高原ヒルクライム3位、2018年JPT東日本群馬ロード (Day2) 4位、2019年西日本チャレンジャーロード優勝、2021年JPT個人総合9位、2022年JPT播磨中央公園ロードレース5位
⑧リーダーうん、ここはチーム最長在籍のオレが相応しい、何なら親のこネ使ってもいいけどね



小林 海

こばやし まりの

- ①1994.07.01
②173cm ③64kg
④埼玉県

⑤オールラウンダー
⑦2016年全日本選手権ロードU23優勝、全日本選手権タイムトライアルU23優勝、GP Tetuan (スペイン) 優勝、2019年ツアー・オブ・ジャパン新人賞3位・総合8位、2022年TOJ山岳賞、個人総合5位、TDK個人総合3位、JPT6勝 (6月までの7戦中/6勝)
⑧なんぼ実績や、最長実績とかすごいでって言うてもそりや今は昔、大切なのは「今(ナウ)」だろ、リーダーなんて俺にきまってんじゃん



織田 聖

おだ ひじり

- ①1998.11.23
②177cm
③68kg
④埼玉県

⑤オールラウンダー
⑦シクロクロス全日本選手権2023、2024優勝 (2連覇)。2022年ワールド熊野ステージ3位、総合5位。2019年全日本選手権ロードMU 6位
⑧あ〜古参たちがごちゃごちゃとうるさいなあ。今目立ってんのスプリントもできるシクロクロスチャンピオンのオレじゃん、リーダーは分かりますにに限るよ



岡崎 一輝

おかさき かずき

- ①2005.09.20
②173cm
③65kg

④静岡県
⑤オールラウンダー
⑦石川クリテリウムジュニア2022優勝。古殿ロードレースジュニア2022優勝。東京都ウインターロードレース2023(クラスA)2位
⑧僕、ここだったらお前でもリーダーになれるって聞いて来たんですけど



橋本 昂哉

はしもと こうや

- ①2005.12.09
②177cm
③70kg
④大阪府

⑤オールラウンダー
⑦舞洲クリテリウム(大阪大会)2連覇。全国選抜ポイントレース2位。全国選抜ロードレース11位。ツアーオバ州個人総合9位。近畿大会ロードレース2位
⑧自転車部の顧問の先生から「あそこやったらお前勝ってリーダーや」って聞いているのですが





<http://www.aisanracingteam.com>

メインスポンサー / 愛三工業株式会社



自動車機能部品システムメーカーの「愛三工業株式会社」を母体とするチーム (UCI 登録名: AISAN Racing Team)。2006年にUCI コンチネンタルチーム登録を行ってからアジアツアーを主戦場に国内外で戦っている。

- GM/澤田浩二 ●プロジェクトマネージャー/中根賢二
- テクニカルディレクター/西谷泰治
- 専任アドバイザー/中根英登
- 監督/小松定俊 ●メカニック/田村亮太郎
- チームアシスタント/渡会菜々、渡邊歩

渡邊 翔太郎

わたなべ しょうたろう



- ①1989.08.29
- ②169cm
- ③65kg
- ④翔太郎
- ⑤岐阜県
- ⑥パンチャー
- ⑦Shajah Tour2024 第4ステージ 26位
- ⑧結りの走り方でファンの方に感動を

岡本 隼

おかもと はやと



- ①1995.06.01
- ②169cm ③63kg
- ④おかもちゃん、おかきゅー、岡本バイセン
- ⑤京都府
- ⑥スプリンター
- ⑦2023 Japan Cup 15位、2023 おおいたいのまちクリテリウム 優勝、2023 ツールド台湾 第5ステージ 2位、2023 JPRO 第1戦 第2戦 優勝、2022 ツールド台湾 第1ステージ 優勝
- ⑧愛三工業8年目のシーズン毎戦ベストを尽くします!

西尾 憲人

にしお けいと



- ①1995.07.06
- ②173cm
- ③60kg
- ④ケイティ
- ⑤北海道
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2021 JCL大田原ロードレース2位
- ⑧愛三トレイン刮目せよ!

草場 啓吾

くさば けいご



- ①1996.09.08
- ②174cm
- ③66kg
- ④草場くん
- ⑤愛知県
- ⑥スプリンター
- ⑦2023 チャレンジロードレース 優勝、2023 ツールドおきなわ 5位、2023 全日本選手権 7位、2021 全日本選手権 優勝、2021 JPRO 南魚沼 経産旗 優勝
- ⑧アグレッシブな走り方で頑張ります!

當原 隼人

とうはら はやと



- ①1997.06.26
- ②163cm
- ③57kg
- ④バブル
- ⑤沖縄県
- ⑥スプリンター
- ⑦2022 ツールドおきなわ 12位
- ⑧スプリント発射台は任せてください

石上 優大

いしがみ まさひろ



- ①1997.10.20
- ②176cm
- ③59kg
- ④まーくん
- ⑤神奈川県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 全日本選手権 4位
- ⑧頑張ります!

初川 弘浩

はつかわ こうひろ



- ①2001.10.15
- ②169cm
- ③55kg
- ④こーひろ
- ⑤岐阜県
- ⑥スプリンター
- ⑦2022 全日本学生クリテリウム選手権優勝、2023 全日本選手権(U23) 6位
- ⑧タツシユカを活かし、ゴール前で活躍できるように頑張ります!

北嶋 桂大

きたしま けいた



- ①2002.09.07
- ②180cm
- ③68kg
- ④きたしー
- ⑤富山県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 インカレロード 4位
- ⑧チームの勝利のために自分ができることを全力で頑張ります!

加藤 辰之介

かとう しんのすけ



- ①2002.11.06
- ②172cm
- ③57kg
- ④しんの
- ⑤三重県
- ⑥クライマー
- ⑦2023 JPRO 群馬CSC 9月 Day2 4位
- ⑧逃げが得意です。頑張ります!

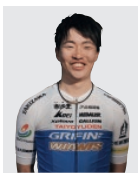


群馬県前橋市を拠点として2015年に設立されたチーム。若手の育成のみならず、良質な自転車環境の拡大を目指して活動する。2023年はチーム設立以来最上位の総合6位でシーズンを終えるなど躍進した。スーパーエースの金子宗平に加えて、2023シーズンの前半戦で活躍した小山貴大、大学生日本一となった篠崎蒼平、TT全日本で表彰台の伊藤恭、岩手花巻の巨人伊藤大地など、若手中心で臨む2024シーズンの活躍が期待される。

●監督/渡辺将大

小山 貴大

こやま たかひろ



①1996.11.28

②175cm

③60kg

④群馬県

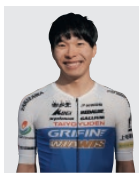
⑤パンチャー

⑥2023富士クリテリウム 敢闘賞

⑦「がんばりマッシュ」こと小山貴大です。今日も明日も未来永劫自転車がんばります

金子 宗平

かねこ そうへい



①1997.11.14

②170cm

③65kg

④60kg

⑤群馬県

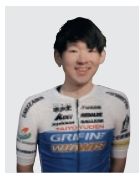
⑥オールラウンダー

⑦2022全日本個人TT 優勝, 2023JBCF群馬大会 優勝, 2023JBCF霞ヶ浦TT 優勝

⑧全日本選手権優勝を最大目標に、JPTでもチームを牽引していきたいです

橋本 友哉

はしもと ゆうや



①1999.11.25

②169cm

③63kg

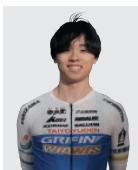
④東京都

⑤クライマー

⑥東京立大卒の社会人レーサーです。兄もJETで活躍中。1km以内の坂では誰にも負けるつもりはないです!!

宇田川 壘

うたがわ るい



①2002.10.09

②170cm

③64kg

④東京都

⑤スプリンター

⑥2023全日本学生個人RR 8位

⑦JPT1年目ですが、成績にこだわってしっかり走っていきたくと思います。JPT上位入賞が目標

篠崎 蒼平

しのざき そうへい



①2001.08.13

②169cm

③60kg

④東京都

⑤クライマー

⑥2023全日本学生個人RR 優勝, 2023東日本チャレンジサイクルロードレースU23 優勝

⑦自転車に乗ることで、人と繋がれるということを感じていて、応援してくれる家族や仲間の為にも良い走りを目指しています

伊藤 大地

いとう だいち



①1996.08.20

②168cm

③63kg

④岩手県

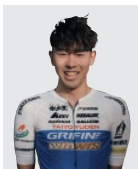
⑤スプリンター

⑥2023JBCF群馬大会 6位

⑦岩手県出身のフルタイムワーカーです。日々zwitchに動んでいます。今年は結婚も目標

三宅 太生

みやけ たいせい



①2004.05.03

②172cm

③62kg

④京都府

⑤スプリンター

⑥2023東日本学生トラック個人IP 優勝, 2023JBCF霞ヶ浦TT 9位

⑦トラック、ロード共に活躍できる能力があると思っています。大学2年の今年は時間を有効に使って準備を怠らないようにしたいです

伊藤 恭

いとう きょう



①2002.09.18

②172cm

③65kg

④山口県

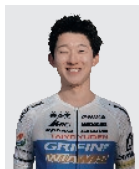
⑤ルーラー

⑥2023全日本選手権個人TT U23 3位, 2023JBCF霞ヶ浦TT 3位, 2023全日本学生個人IP 優勝

⑦大学最終学年として悔いのない走りをしたいです。ロードレースと、トラック種目での優勝を目指しています

林原 聖真

はやしばら しょうま



①2003.08.25

②165cm

③60kg

④鳥取県

⑤クライマー

⑥全日本学生個人RR 6位

⑦得意の山岳でチームのために活躍したいと思っています。金子選手をアシストし、多くのことを学んでいきたいです

弱虫ペダル サイクリングチーム



①<https://yowapedact.com>

メインスポンサー / 弱虫ペダル、沼尻産業株式会社



人気漫画「弱虫ペダル」の作者である渡辺航氏によって設立されたチーム。2014年にシクロクロスチームとして発足し、2016年にはロードレースを含む総合的なサイクリングチームとして進化した。若手育成チームとして才能ある選手にチャンスとチャレンジの場を提供すべく活動しており、これまでに本場ヨーロッパのレースで活動する選手も輩出してきた。10代から20代前半のチームメンバーのガッツあふれる走りに期待だ。

- 監督 / 渡辺航
- GM / 佐藤成彦

阿見寺 俊哉

あみじ しゅんや



①2002.12.11

②176cm

③65kg

④あみちゃん

⑤神奈川県

⑥スプリンター

⑦しものせきクリテリウムE1 4位

⑧U23ラストとなる今年は、出場するレース全て精一杯頑張ります。よろしくお願ひします

岩田 聖矢

いわた せいや



①2003.02.24

②172cm

③62kg

④セイヤ

⑤大阪府

⑥パンチャー

⑦2019全日本選手権ロードU17 優勝、2022全

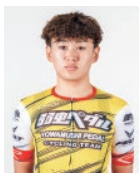
日本選手権ロードU23 2位、2023JPROTOUR

西日本ロードクラシック 5位

⑧出場機会は限られますが、その中でいい走りができるよう頑張ります。応援よろしくお願ひ致します!

佐藤 愛祈

さとう あいき



①2005.03.15

②167cm

③57kg

④あいき

⑤宮城県

⑥クライマー

⑦2022年E2群馬2位、3位、2023年 E1弥彦

ロード1位、2023年 石川クリテjr 2位、2023

年 U19総合2位

⑧JPTで常に表彰台を狙える選手になること、積極的な走りをして、多くの人から応援される選手になることが目標です。応援よろしくお願ひ致します!

竹田 天登

たけだ あまと



①2006.03.21

②173cm ③64kg

④あまと ⑤神奈川県

⑥クライマー

⑦TOK 個人総合 8位、

第5ステージ 3位、神奈

川県総体ロードレース 1位、JBCF群馬 6月 E1 3

位、全日本実業団トラック オムニアム 2位、DMZ

総合39位、国体トラック 14位、ロードレース20位

⑧今年はジュニアクラスでの最後の全日本なので、表彰台の真ん中を狙い、JPTでもガッツある走りを魅せていきたいです。応援よろしくお願ひします

内田 宇海

うちだ たかみ



①2000.02.24

②180cm ③66kg

④ウッチー ⑤大阪府

⑥オールラウンダー

⑦2022経済産業大臣

旗ロードチャンピオン

シップ南魚沼ロードレース4位、2022ジャパン

カップオープン優勝、2023Jプロツアー日本

CSCロード優勝、2023全日本自転車競技選手

権個人タイムトライアル10位、2023ジャパン

カップオープン優勝

⑧チーム数が多くなりより勝つのが難しくなりましたが、攻める走り方で挑戦していきます!

馬場 慶三郎

ばば けいさぶろう



①2002.07.31

②172cm

③66.5kg

④BB

⑤東京都

⑥ルーラー

⑦jbcfE1 2位、2022全日本U23 18位

⑧常に挑戦する気持ちを持って積極的にレースに参加したいと思ひます

野崎 然新

のさき ぜんしん



①2007.06.04

②163cm

③57キロ

④ぜんしん

⑤東京都

⑦2021 CX全日本優勝、2024CX全日本2位

⑧年齢はまだ低いですけどどんな時でも諦めない走りで頑張りたいと思ひます!




<http://cielbleu-kanoya.com>

メインスポンサー / 鹿児島県、鹿屋市



2015年発足で鹿児島県鹿屋市を拠点に活動する地域密着型チーム。2021年シーズンよりJプロツアーに参戦している。チーム名は「鹿屋の青い空」のフランス語読み (la Ciel Bleu KANOYA) に由来する。全国トップクラスの実力を持つ鹿屋体育大学自転車競技部の卒業生を中心に、本市を拠点とする初のプロスポーツチームとして、オリンピック選手や日本代表を輩出し、日本実業団記録を多数塗り替えることを目標とする。2024シーズンのスローガンは「Show」。見せる (show) レースを、そして「勝」利を、選手・スタッフ一丸でまい進し、「昇」龍を目指す。

- チーム代表 / 若藤英二 ● 監督 / 伊藤雅和 ● キャプテン / 古谷田貴斗
- マッサー / 香月大輔 ● アドバイザー / 山本さくら、堀みなみ

古谷 貴斗

こやた たかと



- ①2000.11.11
- ②187cm
- ③75kg
- ④コヤータ
- ⑤神奈川県
- ⑥パンチャー
- ⑦2022 栃木国体 スクラッチ 1位、2023 全日本トラック TP 3位、2023 鹿児島国体 TP 2位

伊藤 舜紀

いとう しゅんき



- ①1995.03.13
- ②178cm
- ③69kg
- ④シュンキ
- ⑤北海道
- ⑥ルーラー
- ⑦2022 JBCFかすみうがうらTT 5位、チーム最年長として若手の見本となるような走り!

木村 純気

きむら じゅんき



- ①1998.08.02
- ②172cm
- ③60kg
- ④キムジュン
- ⑤鹿児島県
- ⑥クライマー
- ⑦2023 全日本ロード 17位、2023 JBCF日本CSCロード 4位

道見 優太

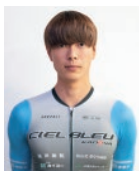
どうみ ゆうた



- ①2000.12.14
- ②166cm
- ③58kg
- ④ドーミ
- ⑤兵庫県
- ⑥パンチャー
- ⑦2022 全日本ロード (U23) 7位、2023 JBCF鹿屋・肝付RR 8位、2023 JBCF志布志クリテリウム 9位

大河内 将泰

おおこうち まさひろ



- ①2001.04.22
- ②177cm
- ③60kg
- ④マサ
- ⑤三重県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2022 JBCF群馬CSCロード 2位、2023 JBCF志布志クリテリウム 6位、2023 JBCF東日本ロードクラシック 7位

伊澤 将也

いざわ まさや



- ①2001.05.12
- ②171cm
- ③70kg
- ④空力
- ⑤神奈川県
- ⑥スプリンター
- ⑦2023 JBCF東日本トラック4km IP 1位、2023 JBCFかすみうがうらTT 6位、2023 全日本インカレ マディソン 1位

津留 峻

つどめ りょう



- ①2002.07.16
- ②170cm
- ③68kg
- ④リョー
- ⑤鹿児島県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 全日本トラック TP 3位、2023 鹿児島国体 TP 2位

福迫 倅輔

ふくさこ こうすけ



- ①2003.08.19
- ②173cm
- ③67kg
- ④ザコ
- ⑤鹿児島県
- ⑥スプリンター
- ⑦2023 JBCF群馬CSCロード 13位、ケガ等もあり、目立つザルトこそ無いが将来性のあるスプリンター





長野県東筑摩郡山形村を本拠地とする 2007 年設立のチーム。チーム名の「レガリスイ」はフランス語で「繋がり」を、「イナーメ」は「長芋」をそれぞれ意味し、山形村特産の長芋のように地域に根差し、自転車を通じて繋がっていこうとする意志が込められている。20代～40代の日本各地から集まった個性豊かなフルタイムワーカーの精鋭により構成されており、生涯スポーツとしての自転車の普及、自転車と社会との調和、自転車を媒体とした地方地域活性化を求め活動している。

- 監督／中畑清
- マネージャー／中畑美津子
- キャプテン／北野普識

北野 普識

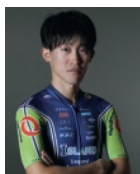
きたの ゆきのり



- ①1988.07.20
- ②171cm
- ③62kg
- ④ユキ
- ⑤総の国
- ⑥居座り
- ⑦JBCF群馬3位
- ⑧1勝

青島 冬弥

あおしま とうや



- ①2002.03.02
- ②171cm
- ③58kg
- ④とーや
- ⑤長野県
- ⑥クライマー
- ⑦2022ジャパンカップオープンロードレース6位
- ⑧JPTシングルリザルト、全日本選手権U23表彰台

荒瀧 隆公

あらたき たかひと



- ①1988.04.14
- ②178cm
- ③65kg
- ④そろり
- ⑤神奈川県
- ⑥ルーラー
- ⑦2018全日本選手権エリート25位
- ⑧思い切りよく走る

上野 颯斗

うわの はやと



- ①2001.09.10
- ②174cm
- ③65kg
- ④ハヤトレック
- ⑤新潟県
- ⑥パンチャー
- ⑦2023全日本選手権U23・3位
- ⑧新社会人ですが精一杯頑張ります

大塚 航

おおつか わたる



- ①1986.06.23
- ②173cm
- ③63kg
- ④ワタル
- ⑤京都府
- ⑥スピードマン
- ⑦JPT宇都宮クリテリウム8位、JPT大田原クリテリウム8位、ベルギーケルメス5位
- ⑧シングルリザルトを狙えるように調子を戻したい

押見 怜

おしみ さとし



- ①1998.01.20
- ②165cm
- ③62kg
- ④おしみん
- ⑤みんなの新潟
- ⑥タイエッター
- ⑦秩父宮杯3位、南魚沼ロード4位
- ⑧全力で頑張るのみ

小出 樹

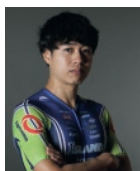
こいで いつき



- ①1999.10.22
- ②163cm
- ③53kg
- ④エアロ小僧
- ⑤長野県
- ⑥エアロ小僧
- ⑦2019インカレロード2位、2021Tour de l'Avenir 78位、2022UCI大分アーバンクラシック3位
- ⑧たくさん楽しむ

佐藤 駿

さとう はやお



- ①1991.11.25
- ②176cm
- ③65~67kg
- ④はやお
- ⑤神奈川県
- ⑥粘り気
- ⑦2023ニセコクラシック総合5位、ツールドおきなわ140オープン2位、JPT群馬Day2・18位
- ⑧シングル取る&チームに必要な働きができる選手になる!

島野 翔汰

しまの しょうた



- ①2000.09.04
- ②180cm
- ③65kg
- ④シマシヨウ
- ⑤北海道
- ⑥ルーラー
- ⑦2022大磯クリテリウム・エリート優勝、群馬CSCロードレースE1優勝、2023JCL宇都宮クリテリウム15位
- ⑧JPTシングルリザルト

- 西谷 亮 にしたにりょう
- 底護 任 ひご あたる
- 本田 竜介 ほんだ りゅうすけ
- 牧野 郁斗 まきの ふみと
- 吉田 壮良 よした さら



https://www.avenir-cycling.jp

メインスポンサー 株式会社裕規屋、ティーエーシー武田消毒株式会社、東京ガス山梨株式会社、株式会社フォネット、山梨中央銀行



山梨県内からプロ選手やオリンピックを誕生させ、山梨国体での活躍や世界のレースで活躍する選手を育成することで、山梨県に安全で健やかなサイクリングの提供と自転車文化を定着させることを目指している。また安全に自転車を運行するための自転車教室、安全に自転車を運行するためのサイクリングコースやルートの提案による、競技人口の拡大と競技力の向上、県民の健康促進への寄与。SDGsやカーボンニュートラルなど環境にも配慮したサステナブルな自転車社会を創造することによる、地域貢献も目的としている。

●監督/水野恭平 ●メカニック/塚越一生

渡邊 和貴

わたなへ かずき

①2002.09.30
②179cm ③66kg
④カズ ⑤東京都
⑥ルーラー ⑦2021年
第36回全日本学生選手
権個人ロードレース大会
3位、2023年 第78回全日本大学対抗選手権自
転車競技大会男子ロードレース8位、2023年
第26回全日本選手権個人タイムトライアルロ
ードレース大会 U23タイムトライアル10位
⑧結果を求めると共に評価される走りをしたい
と思っています。自分の強みである積極性を活
かしてレースに挑みます!



瀬戸口 瑛

せとぐち あきら

①2003.09.17
②182cm
③67kg
④せとぐちちゃん、グッチ
⑤鹿児島県
⑥パンチャー
⑦2022:西日本チャレンジサイクルロードレ
ースU-23 2位、2021:CLASSIQUE PATRICK
DUBUISSON (National junior) 4位
⑧チームに貢献できるよう、気合い、入れて、往
きます



横矢 峻

よこや しゅん

①2001.11.30
②173cm ③55kg
④よこやん ⑤京都府
⑥クライマー
⑦2021年 高石杯第56
回関東地域自転車競走
一般男子 3位、2022年 袖ヶ浦クリテリウム
E1 4位:かすみがうらタイムトライアル E1 4
位、2023年 JAPANUCV オープンレース男子
4位-全日本選手権U23 22位
⑧JPT2年目の今年は得意の逃げから勝負に絡
むレース展開ができるように頑張ります。応援よ
ろしくお願いします!



藤井 涼介

ふじい りょうすけ

①2001.12.07
②165cm
③60kg
④涼介
⑤埼玉県
⑥パンチャー
⑦2022年U23全日本選手権17位
⑧表彰台を目指して頑張ります



菅原 聡

すがわら さとし

①2003.12.29
②175cm
③58kg
④さとし、すがちゃん
⑤埼玉県
⑥クライマー
⑦2023年 全日本大学対抗選手権オムニアム5
位、2023年 チャレンジロードレースU23 8位
⑧憧れだった国内トップカテゴリで走れることを
嬉しく思います。多くのことを吸収して更なる成
長を目指しますので、応援よろしくお願ひします!



山里 一心

やまさ といっしん

①2005.01.22
②174cm
③64kg
④いっしん
⑤東京都
⑥スプリンター
⑦2023年 JBCFかすみがうらTT E1優勝、
JBCFジュニアチャンピオンシップ 5位、全日本
ロードジュニア 9位
⑧まだまだ経験は浅いですが、気合で喰らい付
いて頑張ります!応援よろしくお願ひします。



林 伶音

はやし れおん

①2003.06.18
②163cm
③50kg
④レー君
⑤千葉県
⑥クライマー
⑦一都三県大会ポイントレース優勝、関東自
転車競走大会(高石杯)高校生の部3位
⑧今年は新たなチームで、精一杯頑張ります!積
極的な走りが見せればと思うので、是非応援
お願ひ致します



中川 挺太

なかがわ ていた

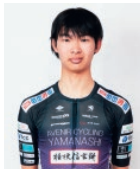
①2005.02.12
②175cm
③65kg
④てーちゃん
⑤奈良県
⑥クライマー
⑦令和四年度インハイロード3位、とちぎ国体ス
クラッチ2位
⑧ブロー年目頑張ります。応援よろしくお願ひ
します



仙洞田 雄大

せんどうた ゆうた

①2002.04.11
②173cm
③57kg
④せんどうた
⑤山梨県
⑥クライマー
⑦第45回チャレンジロードレース大会U23/
21位
⑧チームに貢献出来るように頑張ります





●<https://enshare.jp>

メインスポンサー / 丸善製菓株式会社



広島県の備後地方としまなみ海道を拠点に活動するチーム。チーム名のエンシェアは、ご縁(en)をシェア(Share)、楽しみをShare、自転車で繋がるご縁に由来する。Jプロツアーに参戦する備後しまなみ eNShare は自転車のプロフェッショナル集団として、自転車競技のほか、サイクリススポーツの普及、地域振興、交通安全啓蒙活動にも力を入れている。さらに様々なスタイルで自転車を楽しむメンバーがeNShare CyclingTeamとしてJエリートツアーに参戦する。

●監督/宮口直之 ●コーチ/伊藤翔吾 ●メカニック/山下勝司
●アテンダント/柏野祥重

茂越 龍哉

もこえ たつや



- ①1988.09.09
- ②175cm
- ③62kg
- ④もごちゃん
- ⑤兵庫県
- ⑥ルーラー
- ⑦精一杯頑張ります!

平林 飛都

ひらばやし たかと



- ①1999.09.10
- ②165cm
- ③54kg
- ④タカティ
- ⑤愛媛県
- ⑥クライマー
- ⑦自転車大好き!自転車のことならお任せあれ!

坊 紳

ぼう しん



- ①1998.10.07
- ②172cm
- ③72kg
- ④しんちゃん、ぼ〜しん
- ⑤兵庫県
- ⑥/パンチャー
- ⑦ロードレースはもちろん、トライアスロンもやっているので初心者の方でも色んなこと聞いてください

山崎 健

やまさき たける



- ①1997.08.07
- ②171cm
- ③64kg
- ④ザッキー
- ⑤愛媛県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦サラリーマンレーサーに夢を与えられるように、頑張ります!

犬伏 輝斗

いぬぶせ きらと



- ①2004.05.29
- ②170cm
- ③59kg
- ④プセ、キラト
- ⑤大阪府
- ⑥パンチャー
- ⑦積極的な走りで結果に繋げるよう、頑張ります!

深澤 陽介

ふかさわ ようすけ



- ①1989.08.23
- ②178cm
- ③72kg
- ④ザウ、ザワさん
- ⑤兵庫県
- ⑥ルーラー
- ⑦Jプロツアー1年目ですが、積極的な走りでのインパクトを残せるように頑張ります!

金田 歩

かねだ あゆむ



- ①2003.08.27
- ②177cm
- ③60kg
- ④さんちゃん
- ⑤大阪府
- ⑥オールラウンダー
- ⑦Jプロツアー1年目です!精一杯頑張ります!

宮口 直之

みやぐち なおゆき



- ①1981.02.14
- ②162cm
- ③58kg
- ④みやぐちさん、カントク
- ⑤広島県
- ⑥パンチャー
- ⑦年齢を言い訳にせず精一杯頑張ります!

石原 悠太

いしはら ゆうた



- ①2003.04.24
- ②165cm
- ③58kg
- ④いっし〜
- ⑤島根県
- ⑥筋骨精神!頑張ります!



<http://lemonadellmare.jp>

メインスポンサー / Sirius GYM、KRL、HELLO ACTIVITY

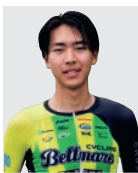


2010年に前身の湘南ベルマーレサイクルロードチームとして発足。2015年からは監督に宮澤崇史を迎え日本から世界へと選手を輩出するべく活動している。過去にイスラエルサイクリングアカデミー、EF NIPPO、U19 マルセイイエーズへ選手を派遣している。現在は主に日本のトップカテゴリーであるJプロツアーのレースを中心に大会に参戦。2024年は大幅に選手が増え、3選手がヨーロッパを中心に、日本のレースと2拠点での活動となる。新規加入した山口選手を中心に表彰台を目指す。

- 監督/宮澤崇史
- GM/加地邦彦

関口 拓真

せきぐち たくま



- ①2005.04.01
- ②183cm
- ③66kg

④地味にしぶとい

①石川ロードレース14位 / Ronde de la Mathieu 17位

⑧2024年もフランスでの活動がメインになりますが、日本での活動の機会も良い走りができるように頑張ります

小畑 都

おばた かおる



- ①1976.04.05
- ②169cm
- ③63kg

④位置取り

⑦肝付鹿屋ロード71位

⑧若い選手たちのお手本となるように頑張ります

米谷 隆志

よねたに たかし



- ①1995.10.13
- ②165cm
- ③54kg

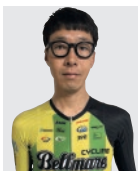
④クライマー

⑦山口カルストロード 3位

⑧若い選手がどんどんと出てくる中で、これまでの経験を活かした選手の育成に力を入れていきたいです。自分自身の結果も出せるように頑張ります

高杉 彰知

たかすぎ ともあき



- ①1986.10.09
- ②173cm
- ③57kg

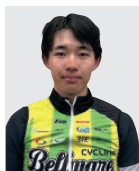
④オールラウンダー

⑦鹿屋肝付ロードレース10位

⑧チームの中では年長に入るので、若い選手の成長のために今までの経験を活かして米谷選手と連携を組んでいけたらと思っています

山口 凱生

やまぐち かいせい



- ①2004.05.26
- ②178cm
- ③68kg

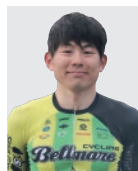
④ルーラー

⑦群馬CSCロードレース3位

⑧今年は、JPT初挑戦になります。昨年とは大きく違った展開の中で、自分らしい走り方で結果に繋がればと思います。応援よろしくお願ひします

川島 綾太

かわしま りょうた



- ①1996.11.28
- ②165cm
- ③57kg

④ルーラー

⑦西日本ロードクラシック5位

⑧チーム内で、自分の役割をしっかりと果たせるように頑張ります

北川 魁之介

きたがわ かいのすけ



- ①2005.09.14
- ②171cm
- ③63kg

④スプリンター

⑦石川クリテリウム優勝

⑧2024年は、フランスでの活動も行い、飛躍の年にしたいです

高橋 翔

たかはし しょう



- ①2005.12.05
- ②160cm
- ③57kg

④オールラウンド

⑦ジュニアマウンテンバイク日本チャンピオン、ジュニアマウンテンバイクアジアチャンピオン





<https://inagifiets.wixsite.com/fietsgroen>

メインスポンサー / 株式会社クラスアクト、Park 御殿場



これからの選手、ここからの選手、まだまだ頑張る選手、それぞれがEnjoy Challengeのスローガンで競技を楽しむチーム。ベテランから若手まで幅広い選手層によって、アマチュア最強のチームを目指している。2020年からは、株式会社クラスアクトが冠スポンサーとなり、チーム名が『稲城 FIETS クラスアクト』に変更された。

●監督 / 塩澤博 ●アテンド / 丹羽雄之、香西真介

物井 邑

ものい ゆう



- ①1995.04.20
- ②168cm
- ③60kg
- ④ゆう
- ⑤栃木県
- ⑥パンチャー
- ⑦群馬CSCロード9月大会DAY2/11位
- ⑧ベストを尽くします

相原 晴一郎

あいはら せいいちろう



- ①1999.10.28
- ②168cm
- ③62kg
- ④せいちゃん
- ⑤東京都
- ⑥パンチャー
- ⑦高石杯16位、東京都選手権10位
- ⑧応援よろしく願います!

グレゴリー・ブラウン

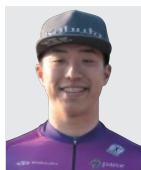
Gregory Brown



- ①1986.02.22
- ②180cm
- ③67kg
- ④グレッグ B.
- ⑤アメリカ
- ⑥パンチャー
- ⑦ニセコクラシックRR 1位(35-39)
- ⑧レースバイク、競争力を持って楽しんでください

海老原 優真

えびはら ゆうま



- ①2003.08.09
- ②170cm
- ③62kg
- ④えびちゃん
- ⑤神奈川県
- ⑥パンチャー
- ⑦富士クリテリウム男子エリート5位、2023年群馬CSC6月大会E1 7位
- ⑧見せ場を作り応援される選手になれるよう頑張ります

渡邊 聡

わたなべ さとる



- ①1972.06.10
- ②165cm
- ③61kg
- ④ナベ
- ⑤神奈川県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦第8回JBCFタイムトライアルチャンピオンシップ27位、第52回JBCF東日本ロードクラシック群馬大会Day-2 39位
- ⑧一生懸命がんばりますので、ナベっ!!と熱い応援をお願いします!

齋藤 祥樹

さいとう よしき



- ①2000.06.15
- ②175cm
- ③65kg
- ④かげろん
- ⑤神奈川県
- ⑥パンチャー、オールラウンダー
- ⑦23年RCS行田クリテクラス1 10位、23年5ステージズスカ第2ステージ 6位、22年インカレロードレース 34位、22年JICFオープンロード 27位
- ⑧JPT初挑戦なので必死に食らいついていきます

池谷 隆太

いけや りゅうた



- ①2003.09.10
- ②160cm
- ③54kg
- ④池ちゃん
- ⑤静岡県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023JPT群馬CSC9月大会DAY2 12位、2023JPT霞ヶ浦ロードレース 25位
- ⑧トップ選手になれるように頑張ります

高木 三千成

たかぎ みちなり



- ①1993.04.16
- ②175cm
- ③61kg
- ④みっちー
- ⑤埼玉県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦霞ヶ浦ロードレース17位、ツールド熊野2022 総合44位
- ⑧Jプロツアーで1勝。チームランキングに貢献

香西 真介

こうさい しんすけ



- ①1978.11.17
- ②174cm
- ③76kg
- ④ざいこー
- ⑤神奈川県
- ⑥タイムトライアルスペシャリスト
- ⑦2023マスターズタイムトライアル40代3位
- ⑧坂で遅れても一生懸命走ってますので応援よろしく願います



1970年創部。大学の体育会自転車競技部として、唯一Jプロツアーに挑戦するチーム。これまでに全国大会優勝など数多くのタイトルを獲得。部員全員が高い意識を持ち、日々トレーニングに励んでいる。主な活動時期は4月～11月の間で、全国各地を転戦します。目標は、全日本での優勝であり、特に夏の全日本インカレ優勝を最重要としている。

●監督／秋田謙

矢萩 悠也

やはぎ ゆうや



①2002.09.13

②175cm

③68kg

④やはぎ

⑤大阪府

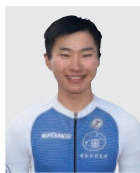
⑥ルーラー

⑦2023学生選手権マディソン優勝

⑧物怖じしない性格をいかし、前に出る走りチームの成績に貢献したい

山口 順也

やまぐち じゅんや



①2003.06.11

②173cm

③65kg

④じゅんや

⑤大阪府

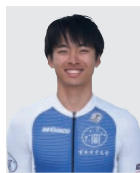
⑥エンデューラー

⑦特になし

⑧昨年に続き2年目の挑戦。作戦はリタイヤを量産したが、今年は完走の量産をめざす

山田 潤

やまだ じゅん



①2003.04.25

②180cm

③65kg

④じゅん

⑤静岡県

⑥クライマー

⑦2023学生選手権ポイントレース8位

⑧チームのキャプテンなので、格上の相手でもチームのモチベーションを高めている存在になる

田村 一暉

たむら かずき



①2004.01.26

②160cm

③63kg

④たむちゃん

⑤広島県

⑥スプリンター

⑦2023学生選手権クリテリウム優勝、2021全

日本選手権ジュニアケイリン優勝

⑧クリテリウムでチームのリードアウトが機能すれば上位に入れると思っている。単純な脚力勝負の場所までいきたい

末吉 陽生

すえよし はるき



①2003.04.13

②182cm

③68kg

④すえよし

⑤大阪府

⑥オールラウンダー

⑦2021インターハイスクラッチ準優勝

⑧昨シーズンでレースの感触を掴んだ。今年は体重を絞り登りでもついてもいけるようにしたい

森田 叶夢

もりた とあ



①2005.01.11

②165cm

③55kg

④もりた

⑤広島県

⑥クライマー

⑦2023全日本選手権ジュニアロードレース3位

⑧登りの力勝負をしたい。勝負の時間まで先頭集団についていきたい

渡辺 一気

わたなべ いくき



①2005.08.20

②175cm

③61kg

④いっき

⑤北海道

⑥クライマー

⑦2023世界選手権ジュニアロードレース代表

⑧アンダー1年目ですが、勝負の年ととらえたい。日本を代表する選手達と走れることを楽しみにしています

井上 拓海

いのうえ たくみ



①2006.03.10

②162cm

③58kg

④たくみ

⑤愛知県

⑥オールラウンダー

⑦2023全国高校選抜ポイントレース3位

⑧ロードレースの経験を積みたと思っています。そのためにも集団に食らいついていきたい



金属リサイクル事業などを展開するサイクルズ株式会社を母体として2024年1月より活動を開始した新チーム。同社の理念である「サーキュラーエコノミーを追求し、ヒトとモノを活かし続ける社会を作る」という一つの方向性から、アスリートのセカンドキャリア構築を支援し競技に集中できる環境を提供、アスリートが競技と仕事との両立を目指すデュアルキャリアを提唱していく。

- オーナー / 福田隆
- 監督 / 三瀬光誠
- GM / 松村拓紀 ●メカニックマネージャー / 諏訪孝浩

佐藤 宇志

さとう たかし



- ①1999.12.09
- ②160cm
- ③53kg
- ④たかし
- ⑤長野県
- ⑥パンチャー
- ⑦2021年学生選手権優勝
- ⑧まずは表彰台に乗ることを目標にしたい

佐藤 大志

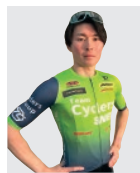
さとう ひろし



- ①1999.12.09
- ②160cm
- ③52kg
- ④ひろし
- ⑤長野県
- ⑥パンチャー
- ⑦2022 ツールド北海道ステージ3、7位
- ⑧チャンスをしっかりと掴めるよう頑張ります

湯浅 博貴

ゆあさ ひろたか



- ①2001.03.15
- ②172cm
- ③64kg
- ④ユアサ
- ⑤埼玉県
- ⑥パンチャー
- ⑦2021年群馬cscロードレース9月day2 4位
- ⑧今年からカテゴリーがエリートになったので気を引き締めて頑張ります!

比嘉 祐貴

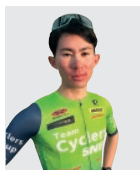
ひが ゆうき



- ①2002.02.13
- ②163cm
- ③55kg
- ④ゆうき
- ⑤沖縄県
- ⑥クライマー
- ⑦インカレ9位 全日本選手権U-23 8位
- ⑧ツール沖縄新人賞
- ⑨プロシーズン一年目、チームに少しでも貢献できるように全力でがんばります

佐藤 光

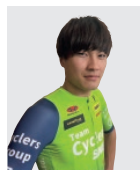
さとう ひかる



- ①2002.10.25
- ②160cm
- ③54kg
- ④ヒカル
- ⑤沖縄県
- ⑥クライマー
- ⑦全日本選手権U23 7位
- ⑧身長は小さいけど、ファンサービス旺盛で

松本 一成

まつもと いっせい



- ①2002.10.01
- ②175cm
- ③70kg
- ④イッセイ
- ⑤長野県
- ⑥パンチャー
- ⑦JBCF群馬 E1 1位
- ⑧初のJプロですが精一杯頑張ります!

木下 寿杜頼

きのした すずなり



- ①2005.05.26
- ②175cm
- ③62kg
- ④タチョウ
- ⑤大阪府
- ⑥クライマー
- ⑦2022四日市ロードレース3位、2024高校選抜ロードレース4位、2024高校インターハイロードレース5位
- ⑧叛骨心



<https://www.velolien.co.jp>

メインスポンサー / 金城産業株式会社、株式会社 伊予銀行



四国初のプロチームとして、2024年1月愛媛県松山市に誕生。愛媛、四国の若手選手を育成し、世界に挑戦できる選手を育てることを目標とする。サイクリングの聖地として有名な愛媛県において、ロードレースの開催を重点目標として活動している。また地域密着型チームとして、地域貢献活動も積極的に行い、地域活性化を目指し、地域に愛されるチームを目指している。

●監督兼GM/清水裕輔

鈴木 譲

すずき ゆずる



- ①1985.11.06
- ②170cm
- ③57kg
- ④ユズル
- ⑤神奈川県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2022ツールド台湾(UCI2.1)個人総合12位、2020ツールド台湾(UCI2.1)個人総合11位、新規チームで初優勝、2021JPT西日本クラシック 6位、2019全日本選手 I TT5位、ロードレース9位

阿部 嵩之

あべ たかゆき



- ①1986.06.12
- ②177cm
- ③70kg
- ④アベタカ
- ⑤北海道
- ⑥ルーラー
- ⑦2023 全日本選手権ITT 9位、2022 ツールドおきなわUCI1.2 6位、2022 おおいたアバンククラシックUCI1.2 2位、2020 JPT西日本クラシック 優勝
- ⑧2020年以降の優勝を目標に日々精進し、チームの成長に貢献する1年とします

小坂 光

こさか ひかる



- ①1988.10.21
- ②172cm
- ③64kg
- ④ヒカル
- ⑤長野県
- ⑥パンチャー
- ⑦2021 ながとクリテリウム 優勝、2021 シングロクロス全日本選手権 優勝
- ⑧クリテリウムやハイスピードなレースが得意です。チーム初勝利を目指して頑張ります！

堀 孝明

ほり たかあき



- ①1992.07.01
- ②176cm
- ③60kg
- ④ホリ、ホーリー
- ⑤栃木県
- ⑥クライマー
- ⑦2023 ツールド九州 UCI2.1 個人総合68位、2023 ツアー・オブ・ジャパン UCI2.1 個人総合78位
- ⑧気持ち新たに毎レース全力で頑張ります。

桂 慶浩

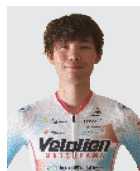
かつら よしひろ



- ①1995.11.07
- ②173cm
- ③63kg
- ④よっしー
- ⑤福岡県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2021 広島トヨタ広島クリテリウム 8位
- ⑧アシストの仕事をしなが、個人としても結果を残せるような力をつけて走りたいと思います。チーム発当初年度、まずはチームでの勝利に貢献していきたいです

新開 隆人

しんかい りゅうじ



- ①2000.07.14
- ②181cm
- ③64kg
- ④りゅう、リュウジ
- ⑤兵庫県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2022 秋台カストロードレース 17位、2021 西日本チャレンジ U23 4位
- ⑧今シーズンチームでの1勝、自分としても勝利を上げれるよう頑張ります。レース会場では気軽に声をかけてください！

森 海翔

もり かいと



- ①2001.11.14
- ②171cm
- ③152kg
- ④MK
- ⑤愛媛県
- ⑥クライマー
- ⑦2023 石鐘山ヒルクライム 総合2位
- ⑧まずは1つ結果を出し！

吉田 春登

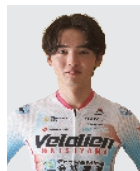
よしだ はると



- ①2002.12.25
- ②175cm
- ③57kg
- ④よしほし
- ⑤大阪府
- ⑥パンチャー
- ⑦2023年九州チャレンジサイクルロードレース U23 6位、2023年 第45回四国地域自転車道路競争大会 U23優勝
- ⑧JPT初年度なので、まずは「レースにて自分の役割を果たせるようになる事」と、スプリントが得意なので「ロードレースとクリテリウムのどちらでも戦える選手」を目指し精進致します！

村上 裕二郎

むらかみ ゆうじろう



- ①2003.03.07
- ②166cm
- ③53kg
- ④ゆうじろう
- ⑤愛媛県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 全日本大学対抗選手権(インカレ) ロードレース 7位、2022 全日本学生個人ロード3位
- ⑧ベテラン選手の背中を一生懸命追いかけてます！



●<https://victoirehiroshima.com>

メインスポンサー/ BMC、広島トヨタ自動車、山陽建設、広島八谷建設



「広島から日本一へ」の目標を掲げ、2015年に中四国初のプロチームとして発足。広島そして中国地方に自転車競技の文化を広げ、ロードレースの面白さを多くの人に届けるべく活動している。2023年にはツール・ド・台湾で初の海外レース進出を果たし、TOJでは個人総合2位に入るなど、チームとして年々ステップアップを果たしてきた。また、競技活動だけでなく、市や警察と連携協定を結び、自転車をめぐる環境整備や安全啓発にも注力している。

- 監督/中山卓士 ●メカニック/伊藤界円、竹内良太
- トレーナー/上野哲平、埴田智裕

小野寺 玲

おのでら れい

- ①1995.09.03
- ②176cm ③65kg
- ④オノデライダー
- ⑤神奈川県 ⑥オールラウンダー ⑦2018~2021年 宇都宮清原クリテリウム 優勝、2022年 JCL年間個人総合優勝、2023年 ツアー・オブ・ジャパン 東京ステージ3位、Tour of Binzhou 個人総合5位
- ⑧どこへ行こうと何年経とうと、自分らしく輝ける走り方を追求していきます。新たに纏うジャージで勝利を挙げたいです。なにより地元の人たちに愛される選手を目指して頑張ります



ベンジャミン ダイボール

Benjamin Dyball

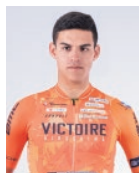
- ①1989.04.20
- ②183cm
- ③63kg
- ④Ben
- ⑤オーストラリア
- ⑥クライマー
- ⑦2019 Tour de Langkawi 総合優勝、2023 ツアー・オブ・ジャパン 総合2位、2022 Tour de Taiwan 総合優勝
- ⑧2024年のレースに出ることを楽しみにしています。TOJの総合優勝を獲得したいです



レオネル キンテロ

Leonel Quintero

- ①1997.03.13
- ②180cm ③67kg
- ④レオさん ⑤ベネスエラ
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2020 Jプロツアー 個人ランキング1位、2022 UCI ツール・ド・熊野 第2ステージ優勝、2023 ツアー・オブ・ジャパン 山岳賞、2023 山陽建設佐木島ロードレース 優勝
- ⑧一年を通して最高の結果を出せるように努力したい。特に、TOJと、広島ホームレースは力を入れたい



柴田 雅之

しばた まさゆき

- ①1994.11.03
- ②167cm
- ③60kg
- ④シバターさん、MASA
- ⑤京都府
- ⑥クライマー
- ⑦2023 大分クリテリウム9位、2023 全日本選手権ロード修善寺A-E 21位、2021 Tour of Japan 個人総合12位、2021年JCL広島トヨタロードレース 8位、2020 jbcf西日本ロードクラシック広島大会 day2 4位
- ⑧捲土重来 怪我続きだったこの2年間を払拭する1年にしたい



久保田 悠介

くぼた ゆうすけ

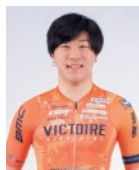
- ①1997.02.28
- ②164cm
- ③53kg
- ④くぼにい、くぼっさん
- ⑤神奈川県
- ⑥クライマー
- ⑦2022年 JCL広島トヨタヒロシマクリテリウム 7位、2022年 全日本選手権ロードレース 22位、2022年 ツール・ド・沖縄 20位
- ⑧個人としてもリザルトを残せるように精進していきます！応援のほどよろしくお願致します



中村 圭佑

なかむら けいすけ

- ①1998.09.25
- ②170cm ③61kg
- ④けーすけ ⑤広島県
- ⑥パンチャー
- ⑦2023 シマノ 鈴鹿ロードクラシック 11位、2022 シマノ 鈴鹿ロードクラシック 10位
- ⑧今シーズンは結果を求めて走っていきたくです。広島県出身として地元チームで走る意味はすごく大きいと思います。広島の皆様にはいい報告が出来るように頑張っていきます。リーグ、環境も変わり今シーズンがとでも楽しみでワクワクしています。応援よろしくお願致します



宮崎 健太

みやざき けんた

- ①2000.09.19
- ②175cm
- ③61kg
- ④ザッキー、みやちゃん
- ⑤兵庫県
- ⑥クライマー
- ⑦2021九州チャレンジャサイクルロードレース U23 4位、2022 西日本チャレンジャサイクルロードレース U23 8位、2022 全日本大学対抗選手権大会 個人ロードレース 34位
- ⑧今年は飛躍の年にしたいです！応援よろしくお願致します！



山口 健士郎

やまぐち けんしろう

- ①2003.06.23
- ②168cm
- ③61kg
- ④ちっち
- ⑤京都府
- ⑥パンチャー
- ⑦2023年 全日本自転車競技選手権大会ロードレース U23 23位、2023年 九州チャレンジャサイクルロードレース U23 2位、2023年 全日本学生RCS最終戦 第17回明治神宮外苑大学クリテリウム グループ2B 8位
- ⑧全日本選手権での活躍、UCIポイントの獲得





①<https://sparkle-oita.jp>

メインスポンサー WINSPEACE、NTT 西日本、大分銀行、TOS テレビ大分、大分合同新聞



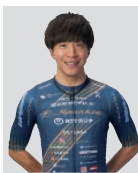
「九州に熱狂を生み、世界に挑む。」をコンセプトに2020年に大分を拠点として発足した。世界に通用する温泉や食文化など豊富な資源をもつ九州の可能性を背景に、世界レベルのプロサイクルチームとして九州と世界の架け橋となることを目指している。「九州をひとつに」をテーマに新たな文化を創造し、世界に挑戦していく。

●監督兼GM/黒枝美樹

黒枝 士揮

くろえだ しき

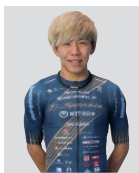
- ①1992.01.08
- ②161cm
- ③55kg
- ④41.しぎはん
- ⑤大分県
- ⑥パンチャー
- ⑦2019 ツールド栃木ステージ2位、2023 JCL佐木島ロードレース2位
- ⑧今年の抱負「心を動かす景色を魅せる」。自己PR: 今年も41ブレンドをよろしく願います!



黒枝 咲哉

くろえだ さや

- ①1995.09.28
- ②165cm
- ③58.5kg
- ④38、やーさー
- ⑤大分県
- ⑥スプリンター
- ⑦2022 TOJ 東京ステージ3位、2023 シマノ鈴鹿ロードレース 2位、大分いこいの道 クリテリウム 2位
- ⑧今年の抱負は JBCFでのレースで勝利したい自己PR: スプリントステージではしっかり活躍したい



住吉 宏太

すみよし こうた

- ①1991.07.01
- ②165cm
- ③57kg
- ④すみちゃん
- ⑤熊本県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2019 ツールド・スランゴール 第5ステージ8位、2020 ツールド・ランカウイ 個人総合34位、2023 JCL宇都宮清原クリテリウム10位
- ⑧今年の抱負: みんなで勝利の喜びを分かち合いたい。勝利を届けます!自己PR: チームのために何でもやります。仕事っぷりをご覧ください笑



阿曾 圭佑

あそ けいすけ

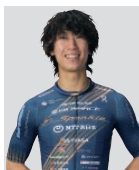
- ①1992.04.14
- ②173cm
- ③61kg
- ④あそさん
- ⑤三重県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 全日本選手権10位、jcl 高知県宿毛市ロードレース4位、チャレンジロードレース6位
- ⑧今年の抱負: 怪我なく、一つ一つのレースを大事に活動していきます。自己PR: 声が大きい、ストイック



沢田 桂太郎

さわだ けいたろう

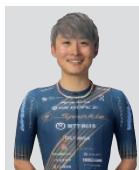
- ①1998.01.21
- ②186cm ③79kg
- ④SAWADY ⑤宮城県
- ⑥スプリンター
- ⑦2022 大分いこいの道 クリテリウム優勝、2023 シマノ鈴鹿ロードレース優勝
- ⑧今年の抱負: スパークルで4年目。プロに所属はもう7年目になります。スパークルとしてのJBCFは初めてですがスプリンター、そして最後の発射台として活躍できるよう頑張っていきたいと思えます!応援よろしく願います!自己PR: スパークルおおいでの多趣味担当です!



竹村 拓

たけむら たく

- ①1997.09.28
- ②166cm
- ③58kg
- ④たくちゃん
- ⑤大阪府
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023 シマノ鈴鹿ロードレース 85位
- ⑧今年の抱負: チームの勝利をしっかりアシスト!登りのレースは自分が頑張る!自己PR: コーヒー淹れるの得意です!



西原 裕太郎

にしはら ゆうたろう

- ①1999.11.18
- ②183cm ③74kg
- ④タロス、ゴードン
- ⑤奈良県 ⑥ルーラー
- ⑦2021年 全日本学生クリテリウム選手権 2位、2022年 ときぎ国体 スクラッチ4位
- ⑧今年の抱負: 今年はスピードを高めてきたので、それをゴール前で活かしてチームに貢献したいです!自己PR: クリテリウムや平坦ステージが好きです。オフはロードバイクとクルマの洗車をして過ごします。見た目ほど気難しくないのレース会場で気軽に話しかけてみてください



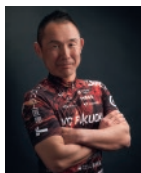


福岡県福岡市を本拠地として2010年に発足したチームで2014年にJプロツアーに初参戦し、2016～2019年も参戦。今シーズンは4年ぶりの復帰となる。チームの理念として、アスリート活動、地域貢献、チームワークの3つを掲げている。アスリート活動では、Jプロツアー参戦を通じて人々に感動を与え、その魅力を伝えることを目指す。さらに自転車を通じた地域貢献活動によって健康で幸福な社会へ導くことや、協力の精神でチーム力を高め、それを社会でも役立てることを目指している。

●監督/佐藤信哉 ●アシスタント/佐藤美樹 ●マッサージ/加納篤

向川 尚樹

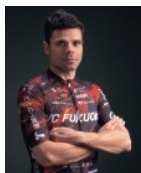
むかいがわ なおき



- ①1980.12.27
- ②168cm
- ③64kg
- ④ムカ
- ⑤大阪府
- ⑥短足
- ⑦2021年 JCLカンセキ真岡芳賀ロードレース9位
- ⑧一生青春をモットーにベタリ続けます!!

ベンジャミ・ブラデス

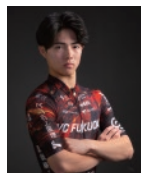
Benjami Prades



- ①1983.10.26
- ②167cm ③56kg
- ④Benja ⑤スペイン
- ⑥バンチャラー
- ⑦2021年 Spain Elite Championship 優勝、2022年 秋吉台カナルロードレース 優勝、2022年 ツールドおきなわ 優勝、2023年 ツールド台湾 3位、2023年 ツアーオブ・ジャパン 個人総合4位、2023年 UCI秋吉台カナルロードレース 優勝
- ⑧チームで良い結果を残すために、昨年と同じパフォーマンスを発揮できるよう、チームメイトと奮闘していきます

阿部 源

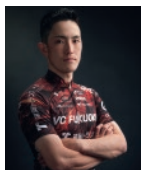
あべ げん



- ①2004.06.27
- ②164cm
- ③56kg
- ④あべげん
- ⑤愛媛県
- ⑥バンチャラー
- ⑦2023年 文部科学大臣杯第78回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 ロードレース1位
- ⑧チームのために動き回り、個人としても一勝できるように頑張ります! 応援よろしくをお願いします!

横塚 浩平

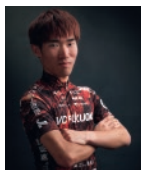
よこつか こうへい



- ①1994.08.08
- ②180cm
- ③70kg
- ④ヨコ
- ⑤東京都
- ⑥バンチャラー
- ⑦2023年 富士クリテリウム優勝、2023年 UCI TOUR OF YIGIDO 総合9位 ⑧この世の全てに感謝して走ります

中島 雅人

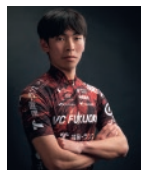
なかしま まさと



- ①1999.09.24
- ②170cm
- ③62kg
- ④ナカシ、なま
- ⑤福岡県
- ⑥ルーラー
- ⑦2023年 西日本チャレンジロードレースA-E 6位
- ⑧チームの勝利に貢献し、個人の結果も残す

池田 湊人

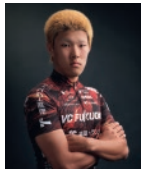
いけだ けいと



- ①2000.09.18
- ②171cm
- ③60kg
- ④いけちゃん
- ⑤熊本県
- ⑥クライマー
- ⑦2023年 西日本チャレンジロードレース A-E 4位
- ⑧やるべき事を明確にして、個人・チームともに、良い結果を出せるよう頑張ります!

渡邊 諒馬

わたなべ りょうま



- ①2001.11.22
- ②173cm
- ③70kg
- ④なし
- ⑤北海道
- ⑥スプリングラー
- ⑦2022年 九州チャレンジ優勝、2022年 JCL 新人賞、2023年 西日本チャレンジロードレース U23優勝、2023年 JCL真岡芳賀ロードレース3位、宇都宮クリテリウム優勝
- ⑧勝つ

南 和人

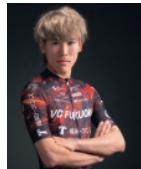
みなみ かずと



- ①2003.08.15
- ②176cm
- ③65kg
- ④特になし
- ⑤大阪府
- ⑥クライマー
- ⑦2023年 THE INAUGURAL YANTIAN 100 CLASSIC 優勝
- ⑧自分の強みを活かした走り、チーム・個人共に結果を出せるように頑張ります!

辻野 孝哉

つじの かずや



- ①2003.07.03
- ②180cm
- ③64kg
- ④かずまろ
- ⑤福岡県
- ⑥バンチャラー
- ⑦2023年 JBCE 志志クリテリウム E1 優勝
- ⑧一生懸命頑張ります


<https://www.levantefuji.jp>

メインスポンサー／コアレックス信栄株式会社、メリダジャパン株式会社、ジヤトコ株式会社



富士に拠点を置き、静岡県を活動フィールドとする地域密着型サイクリングチーム。イタリア語で東風を意味するレバンテと、日本を代表する雪峰富士山（フジ）をチーム名に配し、活動フィールドでもある静岡県東部から県内全域にわたり、自転車文化という新たな風を波及していく。富士山麓に広がる風光明媚な台地から、世界に繋がる選手が生まれ、静岡の地に自転車文化が根付くよう、レースはもとより様々な自転車活動を行う。

- 監督／二戸康寛 ●助監督／石井俊勝
- ASSスポーツディレクター／鈴木史竜 ●アテンド／海野一治

エンクタイヴァン・ポロー-エルデン

ENKHTAIVAN, Bolor-Erdene

- ①1995.06.08
- ②186cm ③76kg
- ④エゴ ⑤モンゴル
- ⑥ルーラー
- ⑦モンゴル選手権個人TT 優勝('20,'19)、モンゴル選手権個人ロードレース 優勝('21)、モンゴル選手権個人TT2位('22,'21,'18,'17)、モンゴル選手権個人ロードレース2位、UCI2.2ツールドシンカラ 第6ステージ3位('18)
- ⑧より高いレベルで戦えるようチーム一丸で頑張ります



床井 亮太

とこいりょうた

- ①1998.12.11
- ②169cm
- ③58kg
- ④ダイヤモンド床井
- ⑤栃木県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦UCI1.2 大分アーバンクラシック 11位('23)、UCI2.2 ツールド熊野 総合19位('23)、UCI1.2 ツールド沖繩 19位('23)、全日本選手権個人ロードレース 14位('19)
- ⑧まずは表彰台を目指しつつ攻めの走りで行っていきます!



ダニエル・グールド

Daniel Guild

- ①2000.12.09
- ②183cm ③70kg
- ④ダニエル
- ⑤デンマーク
- ⑥パンチャー
- ⑦UCI2.2 ツールド熊野 総合8位('23)、UCI2.2 ツールド熊野 第1ステージ 7位('23)、UCI2.2 Tour de Serbie 総合13位('22)、UCI2.2 Tour de Serbie 第1ステージ 5位('22)、Zwift World Championships 29位('22)
- ⑧常にトップ10に送り込める強いチームを目指します



高梨 万里王

たかなし まりお

- ①2001.11.30
- ②170cm
- ③65kg
- ④マリオ
- ⑤静岡県
- ⑥パンチャー
- ⑦U23全日本選手権個人ロードレースU23 11位('23)、ジャパンサイクリングU23年間ランキング 2位('22,'23)、チャレンジサイクルロードレースU23 4位
- ⑧今年は丘陵コースで、結果を出したいです。また、オフに逃げの能力も磨いてきたので、逃げへのチャレンジもしていきます!



山口 瑛志

やまぐち えいじ

- ①2002.01.22
- ②171cm
- ③63kg
- ④アントン
- ⑤山梨県
- ⑥クライマー
- ⑦U23 全日本選手権個人タイムトライアル 4位('23)、UCI1.2 美祿秋吉台カナル国際ロードレース 17位('23)、西日本チャレンジサイクルロードレース 4位('23)
- ⑧人数が多いので、より積極的に動いてチームの勝利のために頑張ります!



夏目 天斗

なつめ たかと

- ①2004.01.22
- ②189cm
- ③74kg
- ④ナツメちゃんだお
- ⑤静岡県
- ⑥スプリンター
- ⑦西日本チャレンジサイクルロードレース 7位('23)
- ⑧初めてのJPTで緊張しますが、精一杯頑張ります! 応援よろしくをお願いします!



サルマ 寛太

さるま かんた

- ①2001.10.17
- ②176cm
- ③63kg
- ④かんた
- ⑤東京都
- ⑥クライマー
- ⑦2023 JPT 日本CSCロード 8位、2023 E1 橋が鼻HC 2位
- ⑧積極的に逃げに乗って、一勝します!



サウル・エヴァー

Saul Evar

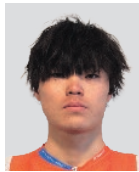
- ①2005.11.01
- ②180cm
- ③64kg
- ④エバー
- ⑤エストニア
- ⑥パンチャー
- ⑦2023CXエストニアナショナルチャンピオンシップU23 2位、2023エストニアナショナルロードチャンピオンシップJr 5位
- ⑧まずは1勝、そしてトップ10の常連になれるように頑張ります



風間 大和

かざま やまと

- ①2006.01.11
- ②170cm
- ③58kg
- ④かざやま
- ⑤東京都
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2023全国都道府県対抗ロードレース少年2位、2023全日本選手権Jr.ロード10位、2023国体ポイントレース8位
- ⑧新加入ジュニア。2年目の風間大和です! 集団の密度に慣れ、持ち味の積極的なレースを展開していきます




<https://www.blitzen.co.jp>

メインスポンサー / メリダジャパン株式会社、カンセキ



栃木県宇都宮市を拠点とする日本初の地域密着型プロロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」。Jプロツアーでは過去、2012年、2014年、2018年と3度のチーム総合優勝を成し遂げている。JBCF 真岡芳賀ロードレース / 宇都宮清原クリテリウムであるホームレースでは、多くのサポーターを声援を受けて地元勝利を目指す。

●監督 / 西村大輝

谷 順成

たに じゆんせい

- ①1994.08.04
- ②172cm
- ③64kg
- ④谷くん
- ⑤岐阜県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2019年 JBCF群馬CSC交流戦 9月大会 優勝、2023年 ツールド北海道 第2ステージ 優勝、2024年 シマノ鈴鹿チームタイムトライアル 優勝
- ⑧出場する全てのレースで優勝を目指して走っていきます!

フォン・
チュンカイ

FENG Chun Kai

- ①1988.11.02
- ②170cm
- ③70kg
- ④阿凱
- ⑤台湾
- ⑥オールラウンダー
- ⑦20/21/22 ツールド・台湾アジア最優秀選手、2021年 ロード台湾選手権優勝
- ⑧チームのために全力を尽くし、チャンスを見つけて勝利を掴みます。レースを楽しみたいと思います



沢田 時

さわだ とき

- ①1994.01.12
- ②174cm
- ③64kg
- ④トッキー
- ⑤滋賀県
- ⑥バンチャー
- ⑦2021年 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ 2位、2023年 ジャパンカップサイクルードレース39位完走
- ⑧MTBとシクロクロスで培ったテクニックとハンチ力には自信があります。今年はロードレースでの1勝目を掴みたいのです!

ジェシット・
シエラ

YECID Sierra

- ①1994.08.16
- ②184cm
- ③66kg
- ④ジェシット
- ⑤コロンビア
- ⑥オールラウンダー
- ⑦2019年 Tour of Qinghai Lake 個人総合5位、2019年 Tour of Turkey 個人総合13位
- ⑧最大のミッションは一つでも多くの勝利をチームにもたらすこと

ルーベン・
アコスタ

RUBEN Acosta

- ①1996.08.20
- ②170cm
- ③58kg
- ④ルーベン
- ⑤コロンビア
- ⑥クライマー
- ⑦2021-2022 コロンビア選手権 11位
- ⑧登りが得意なので、日本の厳しい山岳ステージが今から楽しみです



武山 晃輔

たけやま こうすけ

- ①1997.11.22
- ②166cm
- ③56kg
- ④タケ
- ⑤山梨県
- ⑥バンチャー
- ⑦2023年 全日本選手権ロード 12位、2023年 国民体育大会鹿児島大会 成年ロード 2位
- ⑧サーキットレースと自分の脚質との相性はいいので、登りが激しいハードなレースで一勝を目指します!



花田 聖誠

はなだ きよまさ

- ①1998.07.31
- ②170cm
- ③55kg
- ④キヨ
- ⑤神奈川県
- ⑥バンチャー
- ⑦2019年ジャパンカップオープンレース優勝
- ⑧ホームレースとなる真岡芳賀ロードと宇都宮清原クリテリウムでブリッツェンから優勝者を出す!



本多 晴飛

ほんだ はるひ

- ①2000.04.02
- ②173cm
- ③65kg
- ④ハルヒ
- ⑤兵庫県
- ⑥ルーラー
- ⑦2021年 西日本チャレンジ U23 優勝
- ⑧チームに貢献しながらも積極的な走りを魅せます



菅野 蒼羅

すがの あいら

- ①2004.04.01
- ②170cm ③60kg
- ④あいら ⑤福島県
- ⑥クライマー ⑦2021 インターハイ3kmIIP 6位、2021 JBCF石川サイクルードレースジュニアオープン参加 1位、2022 四日市全国ジュニア自転車競技大会6位、2023 チャレンジロード U23 2位、2023 全日本学生個人ロードレース 12位
- ⑧プロ1年目、自分の脚質を生かして与えられた役割をしっかりと行なってチームに貢献できる走りをしています。また、個人としても積極的にレースを動かせる選手になりたいです





●<https://sunbrave.jp>

メインスポンサー / 埼玉シミズ、リッチョウホーム株式会社、レントイット、BIANCHI



さいたまディレーブと佐渡ゴールデンアイビスによる複数地域連携型のプロサイクルロードレースチームであり、Jプロツアーを主戦場とした国内レースを活動の場としている。また各地域での地域貢献活動を積極的に行い、自転車による各地域の活性化、そして各地域に根差し、愛され、貢献するチームを目指す。いまだ数多くの課題を抱えるプロサイクルロードレースチームの新たなモデルとして、地域間のコラボレーションにより、今まで以上に大きな取り組みを行い、安定した強いチームを創っていく。

●監督 / 鈴木真理

吉岡 直哉

よしおか なおや



- ①1991.12.23
- ②167cm
- ③57kg
- ④ディーン吉岡
- ⑤京都府
- ⑥パンチャー
- ⑦Tour of Thailand GC 6位 (2019)、Le Tour de Filipinas GC 8位 (2019)、Tour of Japan stage 7位 (2023)、Tour de Okinawa 8位 (2023)
- ⑧子育て、レース、どちらも頑張ります

宇賀 隆貴

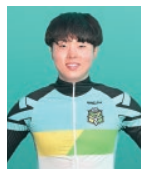
うが りゅうき



- ①1999.10.08
- ②170cm
- ③65kg
- ④うがちゃん
- ⑤東京都
- ⑥パンチャー
- ⑦おおいたアーバンクラシック 優勝(2022)
- ⑧まずは一勝

小泉 響貴

こいずみ ひびき



- ①2004.03.29
- ②177cm
- ③71kg
- ④びっきー
- ⑤埼玉県
- ⑥スプリンター
- ⑦インターハイ4km速度競争 2位(2021)、全日本選手権ロードレース ジュニア 5位(2022)、インカレマディソン 3位(2023)、富士クリテリウム 2位(2023)
- ⑧優勝

白尾 雄大

しらお ゆうだい



- ①2000.09.06
- ②170cm
- ③64kg
- ④しらお
- ⑤東京都
- ⑥パンチャー
- ⑦JCL2023 高知県宿毛市ロードレース 7位、インカレロード2022 2位
- ⑧応援してもらえぬ走りをしたい

藤田 涼平

ふじた りょうへい



- ①1997.03.13
- ②170cm
- ③58kg
- ④りよへー
- ⑤埼玉県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦シマノ鈴鹿ロード 10位 (2023)、ヘル・オブ・マリアナ 優勝 (2023)
- ⑧地元埼玉を自転車で盛り上げたい!

持留 叶汰郎

もちどめ きょうたろう



- ①1996.12.09
- ②162cm
- ③55kg
- ④もっちゃん
- ⑤宮崎県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦ツールド北海道 市民 総合優勝(2019)、JBCF南魚沼ロードレース E1 優勝(2019)、JBCF秋吉台カストロード E1 優勝(2019)、ツールドおきなわ市民210km 4位 (2019)、九州チャレンジャーロード 優勝(2022)
- ⑧自転車で地元である埼玉に貢献できるような走りを!!

鈴木 道也

すずき みちや



- ①1999.05.15
- ②168cm
- ③60kg
- ④みっちゃん
- ⑤福島県
- ⑥スプリンターになりたい。
- ⑦シマノ鈴鹿ロード 13位 (2023)、JCLながとクリテリウム 19位(2023)
- ⑧自分に負けない。1日1日何事にもチャレンジしていく。チームで表彰台

重田 倫一郎

しげた りんいちろう



- ①2002.03.02
- ②180cm
- ③65kg
- ④りん
- ⑤群馬県
- ⑥オールラウンダー
- ⑦ヘル・オブ・マリアナ 2位(2023)、全日本選手権 U23 33位(2023)
- ⑧毎レース後悔のない走りをする



2024年主要レース会場ガイド



鹿屋 J_{PROTOUR} round 1

2月24日(土)

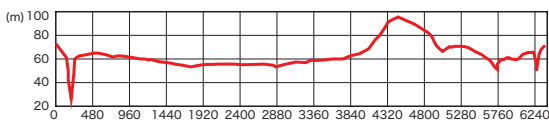
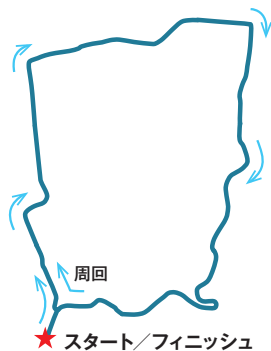
第2回 JBCF 鹿屋・肝付ロードレース

Jプロツアー第1戦

ロードレース

コース概要

大隅広域公園周辺に設けられた特設コースは多少のアップダウンがあるものの、ほぼ平坦基調の1周6.5kmの「口」の字コース。周囲は田畑で、山間にある平地部分でのレースではあるが、高隈山系から吹き込む季節風の影響で、時には横風、時には向かい風と集団内での位置取りが見どころである。



アクセス

車: 吾平総合支所から公園まで約4km、肝付町役場から公園まで約7km、鹿屋市役所から公園まで約14km

志布志 J_{PROTOUR} round 2

2月25日(日)

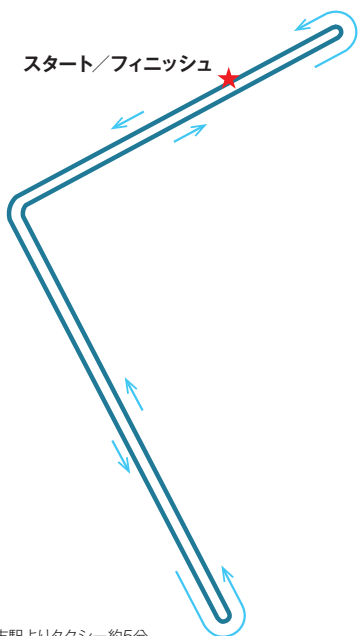
第2回 JBCF 志布志クリテリウム

Jプロツアー第2戦

クリテリウム

コース概要

志布志しおかぜ公園の隣接路をスタートフィニッシュとして、志布志国際コンテナターミナルへの片側2車線道路を周回する1周2.9kmの「L」の字コース。コース全体が平坦、かつ、直線部分が長いので非常にスピード感のあるレースが展開されると思われる。180度ターンが2ヶ所、90度コーナーが2ヶ所、そこでの位置取りが見どころである。



アクセス

電車: JR志布志駅よりタクシー約5分

真岡・芳賀 J^{PRO}TOUR round 3

3月23日(土)

2024真岡芳賀ロードレース

Jプロツアー第3戦

ロードレース

コース概要

日本一のいちごのまち真岡市と梨を名産品とする芳賀町が舞台となる真岡芳賀ロードレース。大きな高低差はないものの田園地域のために横風を受けやすく、集団が分裂することが多いだけに逃げが決まりやすいコースプロフィールだ。

アクセス

電車: JR宇都宮駅で関東バス「西原車庫、真岡営業所行」乗車。

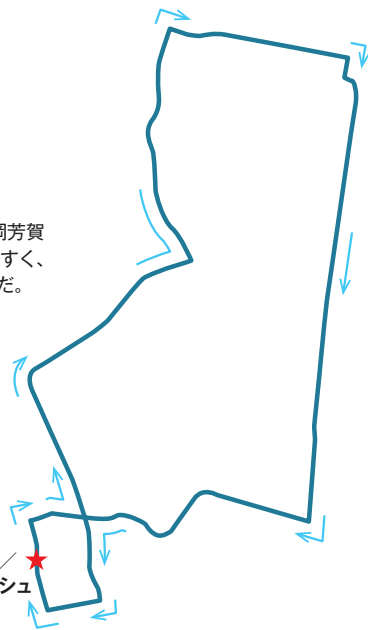
大内西小下車徒歩約30分

車: 北関東自動車道真岡ICから約20分

東北自動車道鹿沼ICから約60分

東北自動車道宇都宮ICから約50分

スタート/
フィニッシュ



宇都宮 J^{PRO}TOUR round 4

3月24日(日)

2024宇都宮清原クリテリウム

Jプロツアー第4戦

クリテリウム

コース概要

宇都宮清原工業団地内の公道に設定された1周3km。長方形の真ん中にヘアピンコーナーを付け足した平坦なコースで、過去のレースでは集団でのスプリント勝負に持ち込まれることが多い。最終コーナーからのエーススプリンター達の激しいスプリント争いに目が離せない。

アクセス

電車: 宇都宮芳賀ライトレール線

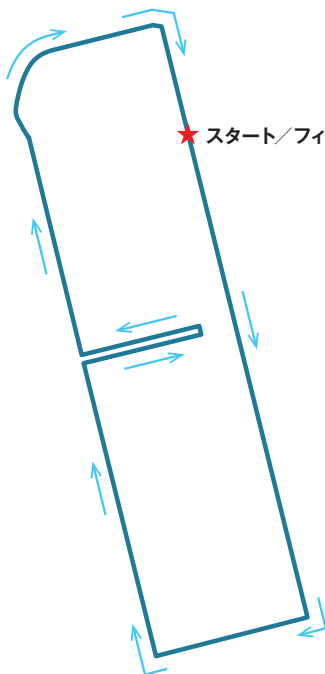
JR宇都宮駅よりライトレール宇都宮駅東口駅発に乗車、

清原地区市民センター前駅下車徒歩5分

バス: JR宇都宮駅で関東バス「西原車庫、真岡営業所行」乗車。

大内西小下車徒歩約30分

★ スタート/フィニッシュ



群馬サイクルスポーツセンター J^{PRO}TOUR round 5/6/16

4月20-21日(土・日)

第58回東日本ロードクラシックDAY1, DAY2

Jプロツアー第5/6戦

ロードレース

9月28日(土)

群馬CSCロード9月大会

Jプロツアー第16戦

ロードレース

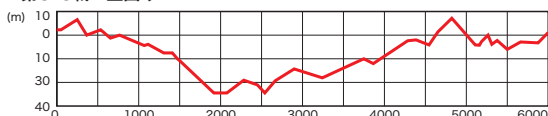
コース概要

1周6kmの山岳サーキットであり、クライマーが有利ではあるが、レースの展開によっては、ゴールスプリントで勝敗が決まることもある。つまり集団をコントロールしながら、自らの理想型へとレース展開を導けるチームこそが絶対的なアドバンテージとなる。東日本ロードクラシックを含めた3戦が開催されるため、群馬CSCを制することはタイトル獲得に重要な意味をもつといえる。

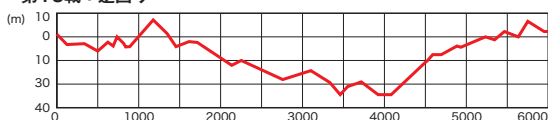
東日本ロードクラシックでは正回りとなるが、群馬CSCロード9月大会では逆回りのレイアウトとなる。選手を苦しめる心臓破りの坂は下りに変わるが、正周りよりも足を休められるパートが少なく、ジワリと選手の脚を削っていくことになるだろう。



第5/6戦: 正回り

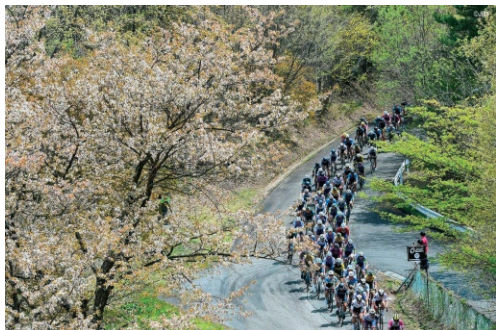


第16戦: 逆回り



アクセス

電車: JR上越線後閑駅よりタクシー約20分
上越新幹線上毛高原駅よりタクシー約12分
車: 関越自動車道月夜野ICより約25分
関越自動車道水上ICより約20分



播磨中央公園 J^{PRO}TOUR round 7/8

4月27-28日(土・日)

第58回西日本ロードクラシック/

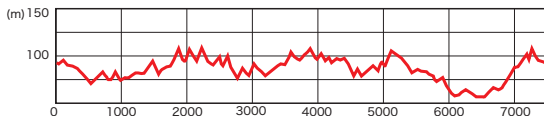
第5回播磨中央公園ロードレースDAY1, DAY2

Jプロツアー 第7/8戦

ロードレース

コース概要

昨年に引き続き、兵庫県立播磨中央公園で開催される西日本ロードクラシック。播磨中央公園は、神戸市内から車で1時間弱と立地条件に恵まれ多くの観戦者が集まる。自然豊かな公園内に整備されたサイクリングコースは、丘陵地帯を生かしたアップダウンが続く1周7km。コース幅が狭く、カーブが連続する区間もあって集団が長く引き伸ばされるハードな設定といえる。ここで勝利をつかむためにはレース展開を見極めたチーム戦略と個人の能力の双方が求められる。



アクセス

電車: JR加古川線滝野駅下車約2km

バス: JR三ノ宮駅から神姫バス西脇行き急行バス90分、

または明石駅前から三木又は社で乗り換え、

滝野町農協前下車徒歩約20分

車: 中国自動車道滝野社ICから約10分



おんたけ J_{PROTOUR} round 9/10

5月18日(土)

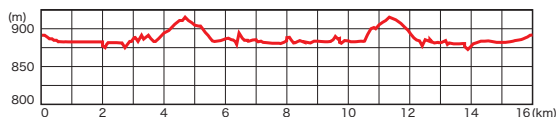
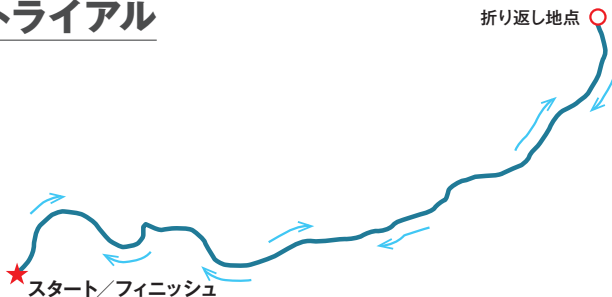
第2回おんたけタイムトライアル

Jプロツアー第9戦

タイムトライアル

コース概要

おんたけタイムトライアルは昨年第1回大会を見事に成功させ、今年はJプロツアーのレースも開催される。合宿地としても人気の高い王滝村は、イナーメ信濃山形の監督を務める中畑清氏も思い入れの深い場所だ。今シーズン開催されるタイムトライアルコースの中で一番長い16Kmで行われる。またJプロツアーとして今季唯一の貴重なタイムトライアルレースとなる。



アクセス

電車&バス: JRしなの木曽福島駅→路線バス
車: 中央自動車道伊那ICから約75分

5月19日(日)

第2回おんたけヒルクライム

Jプロツアー第10戦

ヒルクライム

コース概要

山岳信仰の代表的な山として知られる御嶽山。ハイキングや登山、そしてウインタースポーツなどでも有名だが、ヒルクライムレースとしてもオススメだ。山頂からは標高3,067mの霊峰、裾野がどっしりと台形状になっている御嶽山の絶景を堪能できる。おんたけヒルクライム、Jプロツアー初代王者は誰の手に!?



アクセス

電車&バス: JRしなの木曽福島駅→路線バス
車: 中央自動車道伊那ICから約75分

さぎしま J^{PROTOUR} round 12

7月27日(土)

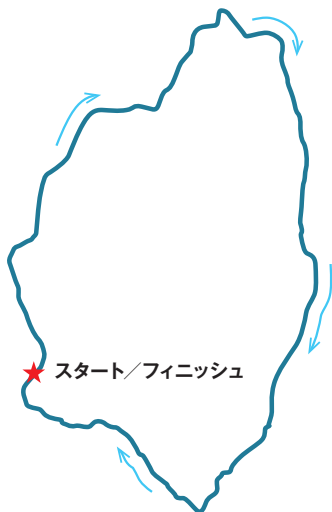
2024佐木島ロードレース

Jプロツアー第12戦

ロードレース

コース概要

日本一新幹線駅から近い離島「佐木島」は、美しい瀬戸内海に浮かぶ島だ。レースは島をぐるりと一周するメイン道路10.5kmで行われる。アップダウンはそこまで激しくなく、どんな脚質の選手にもチャンスがあるコースといえる。選手たちは青い海が広がる海岸線沿いを爽快感たっぷり走り抜ける！



アクセス

船: 三原港(三原駅より徒歩5分、広島空港よりリムジンバスで40分)

より高速船で13分、鷺港で下船

三原港より旅客船、向田港で下船

尾道港より快速船、須ノ上港で下船

車: 須波港よりフェリーで17分、向田港で下船



広島 J^{PROTOUR} round 13

7月28日(日)

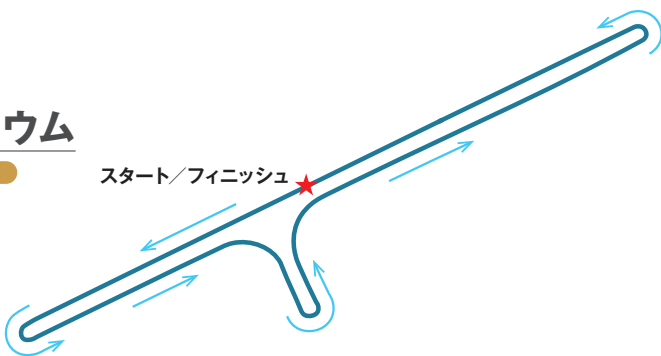
2024広島クリテリウム

Jプロツアー第13戦

クリテリウム

コース概要

2018年より、広島市の市街地で行われているクリテリウム。広島市西区商工センターの中小企業会館前にスタート&フィニッシュが設定される。新井口駅から徒歩8分とアクセスが抜群の環境により多くの観客が見守るなかでレースが開催される。コースは丁字状に設定され、急なコーナーが2ヶ所あるため、集団内の位置取りが勝利のカギとなる。



アクセス

電車: JR新井口駅より徒歩8分

南魚沼 J^{PRO}TOUR round 14/15

9月22日(日)

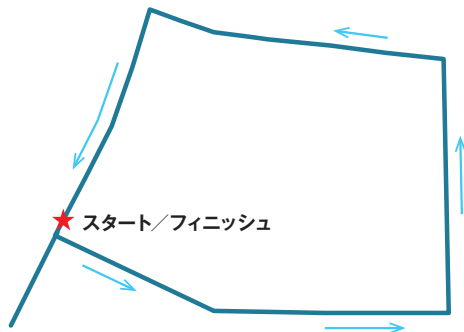
第4回南魚沼クリテリウム

Jプロツアー第14戦

クリテリウム

コース概要

今年4回目の開催となる南魚沼クリテリウムは、新潟県南魚沼市のJR六日町駅に近い公道に設定された1周1.24kmの周回コースを使用して行われる。4つのコーナーと4本のストレートが市内を流れる魚野川を囲うようにレイアウトされ、ハイスピードなレースが展開される。沿道にも地元の方や多くのファンが集い、レースを盛り上げる。



アクセス

電車：上越新幹線越後湯沢駅でJR上越線・ほくほく線に乗り換え。
六日町駅下車約6分
車：関越自動車道六日町ICより約7分



9月23日(月)

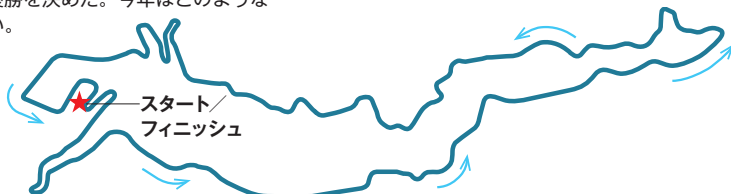
第9回南魚沼ロードレース (経済産業大臣旗ロード/女子チャンピオンシップ)

Jプロツアー第15戦

ロードレース

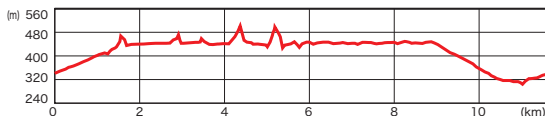
コース概要

会場である三国(さぐり)川ダム周回コースは、湖を中心に、オートキャンプ場、遊歩道などが整備されており、自然を満喫できる豊かな環境を有している。1周12Kmのコースはアップダウンが激しいが、景観が素晴らしくトレーニングや合宿にも人気だ。メイン会場では魚沼産コシヒカリの新米おにぎりをはじめ、南魚沼の特産品を取りそろえた屋台村が設営される。昨年はマトリックスパワータグのフランススコ・マンセボ選手が2019年以来3度目となる南魚沼ロードレース優勝を決めた。今年はどのような展開となるのか注目したい。



アクセス

電車&タクシー：上越新幹線越後湯沢駅で上越線・ほくほく線に乗り換え。
六日町駅下車→路線バス
車：関越自動車道六日町ICより約20分



石川 J_{PRO}TOUR round 18/19

10月26日(土)

第4回石川クリテリウム

Jプロツアー第18戦

クリテリウム



コース概要

福島県石川町の文教福祉施設「モトガッコ」前をスタート&フィニッシュとする1周1.8kmの公道コースで開催される石川クリテリウムは今年4回目の開催。最終コーナーをクリアして残り100mで各チームのスプリンターにとって最大の見せ場がやってくる。石川サイクルフェスも同時開催され、会場となるモトガッコでは石川はちみつ牛や銘菓などの販売も行われる。



アクセス

電車: 山形新幹線郡山駅から水郡線磐城石川駅下車

徒歩約20分

車: あぶくま高原道路玉川ICより約20分

10月27日(日)

第22回石川ロードレース (第12回ジュニア・ユースチャンピオンシップ)

Jプロツアー第19戦

ロードレース

コース概要

福島県石川町と浅川町をまたぐ起伏の激しい丘陵地帯の公道周回コースは1周13.6Kmに設定され、頻繁に現れる上り坂に加え、下り坂ではきついコーナーも連続し、クライマーとしての能力と、高度な技術の両方が求められる。JBCFシリーズ屈指の難コース、今年は最終戦となり、注目度も高い。

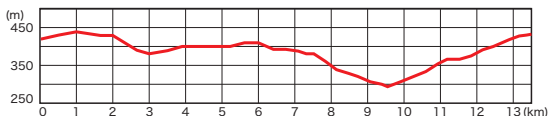


アクセス

電車&バス: 東北新幹線郡山駅でJR水郡線に乗り換え。

磐城石川駅下車約4.6km

車: 東北自動車道矢吹IC~あぶくま高原道路・玉川IC約15分



※Jプロツアー第11戦は中止のため非掲載

※Jプロツアー第17戦は本誌制作段階でレース調整中のため非掲載



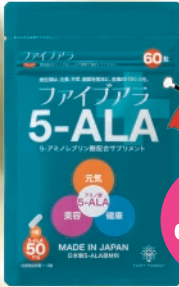
FAIRY FOREST

新たなパッケージで新登場！
日本製 5-ALA 原材料使用

5-ALA

ファイブアラ

5-アミノレブリン酸リン酸塩配合サプリメント



GMP認定工場で
製造しているよ！

たっぷり
60粒入り

株式会社 FAIRY FOREST
<https://www.fairyforest.co.jp/>



fantasista

多様化する世界に

驚きと感動を与え続けるために
たゆまぬ努力で挑戦し続ける

創業 1950 年。「社会に貢献する企業体」のポリシーのもと、
グループ全社一丸となって挑戦を続けてまいります。

リアルエステート事業

不動産コンサルティング事業

ヘルスケア事業

株式会社 fantasista
<https://fantasista-tokyo.jp/>





ライブイベントの

デジタルチケット(QRコード)・有料配信チケット(配信ページ)

も簡単発券!!

ユーザーチャージシステムで
発券手数料が実質 **0円!!**

基本演出 ★フラワーエール ★応援コイン ★コメント機能

配信 イベント演出 ★エール投げ銭 ★選択ボタン ★チャット機能

デジタルチケットの **KIPz** キップズ

Key for the Infinite Possibilities

多彩な マネタイズ

- MEMBERS** 有料会員制 (月間・年間)
- BUY** 都度課金 (チケット)
- 物販**
- DOWNLOAD** ダウンロード 販売

自転車の魅力満載!!

JBCF公式YouTubeチャンネル GachinkoCycleTV

GCTV

Jプロツアーのほぼ全レースを

LIVE配信!!



まわり
タイムズ



密着
シリーズ



イベント
レポート



ロードレースファンのみなさんにはロードレース・クリテリウムのナマ配信からレースの裏側、チーム選手の素顔、最新機材の紹介まで! また、自転車初心者には自転車の選び方からゆるボタサイクリングのススメまで、様々な情報を提供!

